

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年 7月16日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第203640号

出 願 人

Applicant(s):

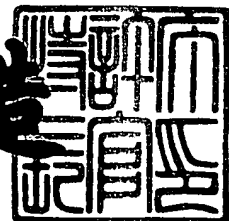
キヤノン株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2000年 7月21日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3057092

【書類名】 特許願

【整理番号】 4006035

【提出日】 平成11年 7月16日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 15/20

【発明の名称】 情報処理装置、ネットワーク上に接続されたデバイス検索システム、デバイス検索方法、及び記憶媒体

【請求項の数】 11

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社  
社内

    【氏名】 落合 将人

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社  
社内

    【氏名】 牧 伸彦

【特許出願人】

    【識別番号】 000001007

    【氏名又は名称】 キヤノン株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100090273

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 國分 孝悦

    【電話番号】 03-3590-8901

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 035493

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9705348

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置、ネットワーク上に接続されたデバイス検索システム、デバイス検索方法、及び記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、

上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理手段と、

上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信手段と、

上記受信手段で受信した検索要求に応じて、上記管理手段により管理されているデバイス端末装置を検索する検索手段と、

上記検索手段の検索結果を上記クライアント端末装置に送信する送信手段とを具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】 サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、

上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報を保持するマップ情報保持手段と、

上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定手段と、

上記検索範囲指定手段によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求手段と、

上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第 1 の表示手段と、

上記第 1 の表示手段によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第 2 の表示手段と、

上記デバイス端末装置に実行させるジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加手段と、

上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信手段と、

上記イベント受信手段により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を、上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第3の表示手段と、

上記第3の表示手段によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第4の表示手段とを具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項3】 上記指定された検索範囲を保持する検索範囲保持手段を具備し、次回の検索時に上記検索範囲を使用することを特徴とする請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】 上記イベントは、印刷ジョブの正常終了及びエラー発生を含むことを特徴とする請求項2または3に記載の情報処理装置。

【請求項5】 サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、

自己の位置を階層型位置情報として保持する自己位置保持手段と、

上記自己位置保持手段が保持する情報を、上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録手段と、

上記クライアント端末装置から発行されたジョブを受信するジョブ受信手段と、

上記ジョブ受信手段で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報を保持するジョブ情報保持手段と、

上記ジョブ情報保持手段によって保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生したときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段によって保持されている通知先に送信するイベント発生通知手段とを具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項6】 サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムにおけるデバイス検索システムにおいて、

上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理手段と、上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信手段と、上記受信手段で受信した検索要求に応じて、上記管理手段により管理されているデバイス端末装置を検索する検索手段と、上記検索手段の検索結果を上記クライアント端末装置に送信する送信手段とを上記サーバ端末装置が有し、

上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報を保持するマップ情報保持手段と、上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定手段と、上記検索範囲指定手段によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求手段と、上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第1の表示手段と、上記第1の表示手段によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第2の表示手段と、上記デバイス端末装置に実行させるジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加手段と、上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信手段と、上記イベント受信手段により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を、上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第3の表示手段と、上記第3の表示手段によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第4の表示手段とを上記クライアント端末装置が有し、

自己の位置を階層型位置情報として保持する自己位置保持手段と、上記自己位置保持手段が保持する情報を、上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録手段と、上記クライアント端末装置によって発行されたジョブを受信するジョブ受信手段と、上記ジョブ受信手段で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報を保持するジョブ情報保持手段と、上記ジョブ情報保持手段によって保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生した

ときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段によって保持されている通知先に送信するイベント発生通知手段とを上記デバイス端末装置が有することを特徴とするデバイス検索システム。

【請求項 7】 上記ジョブは印刷ジョブであり、上記イベントは印刷ジョブの正常終了及びエラー発生を含むことを特徴とする請求項 6 に記載のデバイス検索システム。

【請求項 8】 サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムにおけるデバイス検索方法において、

上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理処理と、上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信処理と、上記受信処理で受信した検索要求に応じて、上記管理処理により管理されているデバイス端末装置を検索する検索処理と、上記検索処理の検索結果を上記クライアント端末装置に送信する送信処理とを上記サーバ端末装置が行い、

上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報をマップ情報保持手段に保持するマップ情報保持処理と、上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定処理と、上記検索範囲指定処理によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求処理と、上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第 1 の表示処理と、上記第 1 の表示処理によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第 2 の表示処理と、上記デバイス端末装置に実行させるジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加処理と、上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信処理と、上記イベント受信処理により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第 3 の表示処理と、上記

第 3 の表示処理によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第 4 の表示処理とを上記クライアント端末装置が行い、

自己の位置を階層型位置情報として位置保持手段に保持する自己位置保持処理と、上記位置保持手段が保持する情報を上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録処理と、上記クライアント端末装置によって発行されたジョブを受信するジョブ受信処理と、上記ジョブ受信処理で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報をジョブ情報保持手段に保持するジョブ情報保持処理と、上記ジョブ情報保持手段に保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生したときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段に保持されている通知先に送信するイベント発生通知処理とを上記デバイス端末装置が行うことを特徴とするデバイス検索方法。

【請求項 9】 上記ジョブは印刷ジョブであり、上記イベントは印刷ジョブの正常終了及びエラー発生を含むことを特徴とする請求項 8 に記載のデバイス検索方法。

【請求項 10】 請求項 1 ～ 7 に記載の装置を構成する各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムをコンピュータから読み出し可能に格納したことを特徴とする記憶媒体。

【請求項 11】 請求項 8 または 9 に記載のデバイス検索方法の手順をコンピュータに実行させるためのプログラムをコンピュータから読み出し可能に格納したことを特徴とする記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は情報処理装置、ネットワーク上に接続されたデバイス検索システム、デバイス検索方法、及び記憶媒体に関し、特に、ネットワーク上のデバイス端末装置を検索して分かりやすく表示するシステムに用いて好適なものである。

【0002】



【従来の技術】

従来、ネットワーク上に接続された各種の資源（プリンタ、サーバ端末装置、スキャナなど）を効率的に発見し、利用するための方法として、ディレクトリサービスと呼ばれるものが提供されている。

【0003】

上記ディレクトリサービスとは、言わばネットワークに関する電話帳であり、様々な情報を格納するためのものである。上記ディレクトリサービスを用いたディレクトリシステムの具体例としては、例えばLDAP(Lightweight Directory Access Protocol)がある。上記LDAPの規定は、IETF(Internet Engineering Task Force)が発行している標準仕様であるRFC(Request For Comments)1777 に記載されている。

【0004】

また、LDAPの解説書としては、例えば株式会社プレンティスホールより「LDAP インターネットディレクトリアプリケーションプログラミング」が1997年11月1日に発行されている。

【0005】

上記ディレクトリサービスを用いて、例えばネットワークに接続されているデバイス端末装置を検索することにより、ネットワーク上で利用可能なデバイス端末装置のネットワークアドレスの一覧を得ることができる。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来例では、使用するデバイス端末装置の階層的な位置情報を検索することはできなかった。例えば、デバイス端末装置としてネットワークプリンタを例に取れば、「自分のフロアにおいて、自分の場所に一番近いプリンタはどこにあるのか」とか、「カラー画像を出力できるプリンタは、その建物の中のどの場所にあるのか」などといった検索を視覚的に分かりやすくクライアント端末装置に表示することができなかった。

【0007】

また、従来は印刷等の実行をネットワーク上の情報処理装置に依頼した場合に

、どの場所にあるプリンタで印刷したかといった情報や、自分が依頼した印刷が正常に終了したか否かの情報や、ジャムや用紙切れ等のエラーが発生していないかといった情報等をユーザが取得することが困難である問題があった。

【0008】

本発明は上述の問題点にかんがみ、ネットワークに接続された各デバイス端末装置の位置情報を階層的構造で管理することによって検索要求があったデバイス端末装置の位置を階層的構造上で特定し、上記特定したデバイス端末装置の位置をマップで表示してどの場所に、どのような属性を持つ装置が存在しているかをユーザに分かりやすく表示できるようにすることを第1の目的とする。

【0009】

また、自分が依頼したジョブに関し、どの位置にあるデバイスで、どのように処理されたかをマップ上で視覚的に容易に理解できるようにすることを第2の目的とする。

【0010】

さらに、印刷時にデバイス端末装置にイベント条件を登録しておくことにより、イベント発生時に、デバイス端末装置からクライアント端末装置に通知するようにして、ユーザが発行した印刷ジョブがどの位置にあるデバイス端末装置で、どのように処理されたかを視覚的に容易に理解できるようにすることを第3の目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】

本発明の情報処理装置は、サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理手段と、上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信手段と、上記受信手段で受信した検索要求に応じて、上記管理手段により管理されているデバイス端末装置を検索する検索手段と、上記検索手段の検索結果を上記クライアント端末装置

に送信する送信手段とを具備することを特徴としている。

【0012】

また、本発明の情報処理装置の他の特徴とするところは、サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報を保持するマップ情報保持手段と、上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定手段と、上記検索範囲指定手段によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求手段と、上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第1の表示手段と、上記第1の表示手段によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第2の表示手段と、上記デバイス端末装置に実行させるジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加手段と、上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信手段と、上記イベント受信手段により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を、上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第3の表示手段と、上記第3の表示手段によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第4の表示手段とを具備することを特徴としている。

【0013】

また、本発明の情報処理装置のその他の特徴とするところは、サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムに用いる情報処理装置において、自己の位置を階層型位置情報として保持する自己位置保持手段と、上記自己位置保持手段が保持する情報を、上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録手段と、上記クライアント端末装置から発行されたジョブを受信するジョブ受信手段と、上記ジョブ受信手段で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報を保持するジョブ情報保持手段と、上記ジョブ情報保持手段によって保持されているイベント通知条件に該

当するイベントが発生したときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段によって保持されている通知先に送信するイベント発生通知手段とを具備することを特徴としている。

【0014】

本発明のデバイス検索システムは、サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムにおけるデバイス検索システムにおいて、

上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理手段と、上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信手段と、上記受信手段で受信した検索要求に応じて、上記管理手段により管理されているデバイス端末装置を検索する検索手段と、上記検索手段の検索結果を上記クライアント端末装置に送信する送信手段とを上記サーバ端末装置が有し、

上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報を保持するマップ情報保持手段と、上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定手段と、上記検索範囲指定手段によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求手段と、上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第1の表示手段と、上記第1の表示手段によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第2の表示手段と、上記デバイス端末装置に実行させるジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加手段と、上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信手段と、上記イベント受信手段により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を、上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第3の表示手段と、上記第3の表示手段によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第4の表示手段とを上記ク

クライアント端末装置が有し、

自己の位置を階層型位置情報として保持する自己位置保持手段と、上記自己位置保持手段が保持する情報を、上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録手段と、上記クライアント端末装置によって発行されたジョブを受信するジョブ受信手段と、上記ジョブ受信手段で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報を保持するジョブ情報保持手段と、上記ジョブ情報保持手段によって保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生したときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段によって保持されている通知先に送信するイベント発生通知手段とを上記デバイス端末装置が有することを特徴としている。

【 0 0 1 5 】

本発明のデバイス検索方法は、サーバ端末装置、クライアント端末装置、及びデバイス端末装置よりなるネットワークシステムにおけるデバイス検索方法において、上記クライアント端末装置から発行されるジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性を管理する管理処理と、上記ジョブを発行するクライアント端末装置からの検索要求を受信する受信処理と、上記受信処理で受信した検索要求に応じて、上記管理処理により管理されているデバイス端末装置を検索する検索処理と、上記検索処理の検索結果を上記クライアント端末装置に送信する送信処理とを上記サーバ端末装置が行い、

上記デバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報に対応したマップ情報をマップ情報保持手段に保持するマップ情報保持処理と、上記デバイス端末装置を検索する範囲を指定する検索範囲指定処理と、上記検索範囲指定処理によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置の検索を行うように上記サーバ端末装置に要求する検索要求処理と、上記サーバ端末装置から送られてくるデバイス端末装置の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置上に表示する第 1 の表示処理と、上記第 1 の表示処理によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置を表す情報を合わせて表示する第 2 の表示処理と、上記デバイス端末装置に実行させるジョブに

イベント通知条件及び通知先を付加する付加処理と、上記デバイス端末装置から送信されるイベント通知を受信するイベント受信処理と、上記イベント受信処理により受信したイベント通知中に加されている階層型位置情報に対応するマップ情報を上記マップ情報保持手段から読み出して表示する第 3 の表示処理と、上記第 3 の表示処理によって表示されたマップ上の対応する位置に、上記受信したイベント情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表す情報を表示する第 4 の表示処理とを上記クライアント端末装置が行い、

自己の位置を階層型位置情報として位置保持手段に保持する自己位置保持処理と、上記位置保持手段が保持する情報を上記サーバ端末装置に登録する階層型位置情報登録処理と、上記クライアント端末装置によって発行されたジョブを受信するジョブ受信処理と、上記ジョブ受信処理で受信したジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報をジョブ情報保持手段に保持するジョブ情報保持処理と、上記ジョブ情報保持手段に保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生したときに、上記発生したイベントの内容を示す情報に、自己の階層型位置情報を付加して上記ジョブ情報保持手段に保持されている通知先に送信するイベント発生通知処理とを上記デバイス端末装置が行うことを特徴としている。

#### 【0016】

本発明の記憶媒体は、上記各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムをコンピュータから読み出し可能に格納したことを特徴としている。

また、本発明の記憶媒体の他の特徴とするところは、上記デバイス検索方法の手順をコンピュータに実行させるためのプログラムをコンピュータから読み出し可能に格納したことを特徴としている。

#### 【0017】

##### 【発明の実施の形態】

以下、本発明の情報処理装置、ネットワーク上に接続されたデバイス検索システム、デバイス検索方法、及び記憶媒体の実施の形態について、図面を参照して説明する。

#### 【0018】

図1は、本発明の一実施の形態を示すデバイス検索システムの構成図である。図1に示したように、サーバ端末装置10、クライアント端末装置20及びデバイス端末装置30をネットワーク40に接続して構成されている。上記デバイス端末装置30は、例えばプリンタ、ファックス、スキャナ等の情報処理装置であり、一般に、デバイス端末装置30は複数接続されている。

#### 【0019】

本実施の形態においては、上記サーバ端末装置10に管理手段11、受信手段12、検索手段13、送信手段14を設けている。

#### 【0020】

管理手段11は、上記デバイス端末装置30の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報（後で詳述する）、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性情報を管理するためのものである。

#### 【0021】

受信手段12は、クライアント端末装置20からの検索要求を受信するものであり、特に、本実施の形態においては、上記デバイス端末装置30に印刷を実行させるためのジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する付加手段202を有するクライアント端末装置20からの検索要求を受信する。

#### 【0022】

検索手段13は、上記受信手段12によって受信した検索要求に応じて、上記管理手段11により管理されているデバイス端末装置30を検索するものである。また、送信手段14は上記検索手段13の検索結果を上記クライアント端末装置20に送信するためのものである。

#### 【0023】

上記クライアント端末装置20には、マップ情報保持手段21、検索範囲指定手段22、検索要求手段23、第1の表示手段24、第2の表示手段25、検索範囲保持手段26、表示装置27、イベント受信手段201、付加手段202、第3の表示手段203、第4の表示手段204を設けている。

#### 【0024】

上記マップ情報保持手段21は、上記階層型位置情報に対応したマップ情報を

保持するためのものであり、上記検索範囲指定手段 2 2 は上記デバイス端末装置 3 0 を検索する範囲を指定するためのものである。

【 0 0 2 5 】

検索要求手段 2 3 は、上記検索範囲指定手段 2 2 によって指定された検索範囲で上記デバイス端末装置 3 0 の検索を行うように上記サーバ端末装置 1 0 に要求するためのものである。

【 0 0 2 6 】

第 1 の表示手段 2 4 は、上記サーバ端末装置 1 0 から送られてくるデバイス端末装置 3 0 の検索結果に基づいて、上記階層型位置情報に対応するマップ情報を表示装置 2 7 の画面上に表示し、上記第 2 の表示手段 2 5 は上記第 1 の表示手段 2 4 によって表示されたマップ情報上に、検索結果のデバイス端末装置 3 0 を表す情報（デバイスを表すビットマップデータ：アイコン）を合わせて表示するためのものである。

【 0 0 2 7 】

また、上記検索範囲保持手段 2 6 は、ユーザに指定された検索範囲を保持しておき、次の検索を行う時には新たに検索範囲を指定することなく使用できるようにするためのものである。

【 0 0 2 8 】

イベント受信手段 2 0 1 は、上記デバイス端末装置 3 0 からイベント通知を受信するものであり、付加手段 2 0 2 は上記デバイス端末装置 3 0 に印刷を実行させるためのジョブにイベント通知条件及び通知先を付加する機能を有している。

【 0 0 2 9 】

第 3 の表示手段 2 0 3 は、上記イベント受信手段 2 0 1 によりイベント通知を受信した場合に、上記イベント通知の階層型位置情報（後述する）に対応するマップ情報を表示する。また、第 4 の表示手段 2 0 4 は、上記受信したイベント通知の情報及びそれを発生させたデバイス端末装置を表示する。

【 0 0 3 0 】

また、上記デバイス端末装置 3 0 には、自己の位置を階層型位置情報として保持する自己位置保持手段 3 2 と、上記自己位置保持手段 3 2 が保持する情報を、



上記サーバ端末装置 1 0 に登録する階層型位置情報登録手段 3 1 とを設けている。さらに、本実施の形態のデバイス端末装置 3 0 は、ジョブ受信手段 3 0 1 と、ジョブ情報保持手段 3 0 2 と、イベント発生通知手段 3 0 3 とを設けている。

【0 0 3 1】

上記印刷ジョブ受信手段 3 0 1 は、上記クライアント端末装置 2 0 から送信される印刷ジョブを受信する機能を有している。上記ジョブ情報保持手段 3 0 2 は、上記印刷ジョブ受信手段 3 0 1 によって受信した印刷ジョブに付加されているイベント通知条件及び通知先の情報を保持する機能を有している。

【0 0 3 2】

また、イベント発生通知手段 3 0 3 は、上記ジョブ情報保持手段 3 0 2 によって保持されているイベント通知条件に該当するイベントが発生した場合には、上記発生したイベントの内容を示す情報に自己の階層型位置情報を付加して送信する機能を有している。

【0 0 3 3】

上述のように構成された本実施の形態のデバイス検索システムの各機能について、以下に詳細に説明する。

【0 0 3 4】

図 2 は、本実施の形態のデバイス検索システムが動作可能なネットワークの構成を示す図である。

図 2 において、1 0 1 はカラープリンタ、1 0 2 は M F P (Multi Function P eripheral、これはコピー機であるが、ネットワークプリンタとしても使用可能なものである)、1 0 3 および 1 0 4 はモノクロプリンタ、1 0 5 はネットワーク接続されたスキャナである。

【0 0 3 5】

1 1 1 および 1 1 3 は、それぞれデスクトップ P C とノート P C である。これらは、ネットワーククライアントのプログラムが実行可能な P C である。これらのデスクトップ P C 1 1 1 及びノート P C 1 1 3 はクライアント端末装置としてネットワークに接続されているものであり、後述するようにネットワーク上に接続されたサーバ端末装置に対して所望の条件を満たすデバイス端末装置に関する

問い合わせ情報を発行する機能ともに、検索結果を表示する表示機能を有している。

#### 【0036】

112は、本実施の形態のネットワークサーバのプログラムが実行可能なPCである。このPC112サーバ端末装置としてネットワークに接続されているものであり、後述するように、ネットワークデバイス端末装置101～105に関する種々の情報が格納されており、ネットワークに接続されたクライアント端末装置111あるいは113からのデバイス検索の問い合わせを受け付け、その結果を返す機能を有している。

#### 【0037】

これらのデバイス端末装置のうち、カラープリンタ101、多機能コピー機102、モノクロプリンタ103、クライアント端末装置111、サーバ端末装置112およびファイアウォール120は2階に設置されており、モノクロプリンタ104およびスキャナ105は一階に設置されている。113はノートPCなので、現在は一階からLAN100に接続されているが、取り外されることもある。

#### 【0038】

さらに、これらのデバイス端末装置を相互に接続するネットワーク100は、ファイアウォール120を介してインターネット130に接続されており、インターネット130を介して他のネットワーク140とも接続されている。

#### 【0039】

図3は、一般的なパーソナルコンピュータの内部構成を示した概略構成図であり、図2におけるデスクトップPC111、ノートPC113およびサーバ端末装置112などの内部構成はこのようになっている。

#### 【0040】

図3において、200は、クライアント端末装置ソフトウェアあるいはネットワークサーバ端末装置ソフトウェア（以下、これらをまとめてネットワークデバイス端末装置検索ソフトウェアと呼ぶ）が稼動するPCであり、図2における111、112あるいは113と同等である。

【0041】

PC200は、ROM203もしくはハードディスク（HD）211に記憶された、あるいはフロッピーディスクドライブ（FD）212より供給されるネットワークデバイス端末装置検索ソフトウェアを実行するCPU202を備え、システムバス201に接続される各デバイス端末装置を総括的に制御する。

【0042】

204はRAMで、CPU202の主メモリ、ワークエリア等として機能する。205はキーボードコントローラ（KBC）で、キーボード（KB）209や不図示のポインティングデバイス等からの指示入力を制御する。206はCRTコントローラ（CRTC）で、CRTディスプレイ（CRT）210の表示を制御する。

【0043】

207はディスクコントローラ（DKC）で、ブートプログラム、種々のアプリケーション、編集ファイル、ユーザファイルそしてネットワーク管理プログラム等を記憶するハードディスク（HD）211およびフロッピーディスクコントローラ（FD）212とのアクセスを制御する。

【0044】

208はネットワークインタフェースカード（NIC）で、LAN220を介して、ネットワークプリンタ、他のネットワーク機器あるいは他のPCと双方向にデータをやりとりするためのものである。

【0045】

213はマウスコントローラ（MC）であり、マウス（MS）214を制御する。なお、本実施の形態においては、LAN220は図2におけるLAN100と同じものである。

【0046】

次に、階層型位置情報について説明する。

図4に図示したように、階層型位置情報は、デバイス端末装置に関する位置情報が階層構造になっている。図4の場合は、符号309で示したLBP1110について、その階層型位置情報は（C=JP(301)，O=ABC商事(302)，BR=東京支店(303)，OP=ext

end(304), BU=AAビル(305), FL=2F(306), BL=2-1(307), DV=printer(308))として指定される。この場合、マップ (map) は「10X+10Y」として示されている。

【0047】

それぞれのエントリーは、「C」は国名を表す (JPは日本、USはアメリカなど)、  
「O」組織名を表す (ABC商事、XYZ物産など)、「BR」支店または支部等  
を表す (東京支店、大阪支店など)、「OP」オプション情報があることを示す (ext  
end-拡張)、「BU」建物の名前を示す (AAビル、BBビルなど)、「FL」フロア  
の階数を示す (1F、2Fなど)、「BL」フロアのブロックを示す (1-1、2-1な  
ど)、「DV」デバイス端末装置を示す (printer、MFPなど)、「NM」デバイス端末  
装置名を示す (LBP1110、LBP3310など) 等からなる。各エントリーの属性はそれぞ  
れ決まった範囲(値)の属性値を有している。

【0048】

上述したように、本発明の主たる目的は、ネットワークに接続された各デバイ  
ス端末装置の位置情報をこのような階層的構造で管理することによって、検索要  
求のあったデバイス端末装置の位置を特定し、上記特定したデバイス端末装置の  
位置をユーザに分かりやすく表示できるようにすることにある。

【0049】

図5は、2Fの2-1ブロックにおける位置マップである。フロア内の実際の机の  
並びやパーティションの様子等のレイアウトをあらかじめビットマップとして保  
持し、そのレイアウト上に、カラープリンタ101やMFP102が配置されてい  
るとともに、ファイアーウォール120、サーバ端末装置112が図5に図示したよう  
なレイアウトで設置してある。

【0050】

図6は、2Fの2-2ブロックにおける位置マップを示す図である。図6に示すよ  
うに、2Fの2-2ブロックには、PC111とプリンタ103が図示したようなレイアウト  
で設置されている。

【0051】

図7は、1Fの1-1ブロックにおける位置マップである。PC113とモノクロプリン  
タ104が図示したようなレイアウトで設置されている。

## 【 0 0 5 2 】

図 8 は、1Fの1-2ブロックにおける位置マップである。ここには、スキャナ105が図示したようなレイアウトで設置されているのが分かり、これが後述するようにユーザのクライアント端末装置の表示面上に表示される。

## 【 0 0 5 3 】

図 9 は、サーバ端末装置112が管理する各デバイス端末装置の階層型位置情報と属性情報である。図 9 に示されたように、全部で 5 つのデバイス端末装置が管理されている。各デバイス端末装置は、階層型位置情報として802から810までの情報が管理されている。また、デバイス端末装置の属性情報として、本実施の形態ではそれがカラー入出力可能であるかどうかを示す属性color811と、そのデバイス端末装置のネットワークアドレスであるIPアドレス812とを管理している。

## 【 0 0 5 4 】

図 1 0 は、図 9 のように登録されるための階層型位置情報、およびデバイス端末装置属性情報(TAG) である。各デバイス端末装置は電源投入後、この情報をサーバ端末装置 1 1 2 に登録する。

## 【 0 0 5 5 】

サーバ端末装置 1 1 2 は、この情報を図 9 に図示したテーブル 8 0 0 で管理し、クライアント端末装置からの要求に応じて、そのレスポンスを返すことになる。901は、以下に続く情報が階層型位置情報であることを示す階層型位置情報TAG である。902から911までの階層型位置情報が続く。

## 【 0 0 5 6 】

912が以下に続く情報がデバイス端末装置の属性を示すデバイス端末装置属性情報TAG である。913ではColor属性がOK であること、914ではIPアドレスが192.1.2.1であることを示している。

## 【 0 0 5 7 】

図 1 1 は、クライアント端末装置PC111から検索を行う場合の検索条件入力画面である。図 1 1 において、1001a, 1001b, 1001c に検索のエントリが入力される。この入力画面ではプルダウンメニューとしてその中から選ぶことが可能である。1002a,1002b, 1002cは各エントリに対応する属性情報が入力される。

【 0 0 5 8 】

例えば、エントリがデバイス端末装置として選択された場合には、属性情報はプリンタ (printer)、MFP (MFP)、スキャナ (scanner) のいずれかがプルダウンメニューとして表示され、ユーザはそこから検索したい属性情報を選択することになる。

【 0 0 5 9 】

入力ボタン 1003、1004 で検索条件を入力する。1003 は条件の AND で 1004 は条件の OR で検索する。ユーザは検索条件を入力した後 1005 の検索開始ボタンにより検索を実行する。

【 0 0 6 0 】

図 1 2 は、検索入力の一例を示す図である。この例では、属性情報としてデバイス端末装置がプリンタで、かつ、カラー出力が可能であるデバイス端末装置の検索を行う。また、階層型位置情報として、例えば「設置フロアが 2 階であるプリンタ」を検索する場合には、1001c に「フロア」と入力し、1002c に「2 F」と入力する。

【 0 0 6 1 】

図 1 3 は、上記検索例の検索条件を表した式を示す図である。デバイス端末装置 (DV) がプリンタ (printer) で、カラー出力 (color) が可能 (OK) である条件を示している。

【 0 0 6 2 】

図 1 4 は、図 1 3 に図示した検索条件に合致するデバイス端末装置をサーバ端末装置 112 がクライアント端末装置 PC111 に返送した例である。サーバ端末装置 112 は、クライアント端末装置 111 から受信した図 1 3 の検索条件でサーバ端末装置 112 が保持している情報テーブル 8 0 0 (図 9) 内を検索して、合致したデバイス端末装置情報を階層型位置情報とともにクライアント端末装置 111 に返す。

【 0 0 6 3 】

図 1 3 に図示した検索条件に合致するデバイス端末装置は LBP1110 のみであることから、図 1 4 に図示した情報のみがクライアント端末装置 111 に返ることになる。

## 【0064】

図15は、クライアント端末装置111が持つレイアウトマップ情報である。クライアント端末装置111は符号1401で示した階層型位置情報を持つデバイス端末装置に関しては、そのレイアウトマップを表示することが可能である。さらに、各ブロック(BL)1402毎にレイアウトビットマップ情報1403を有している。

## 【0065】

本実施の形態では、1-1では図16のレイアウトビットマップ、1-2では図17のレイアウトビットマップ、2-1では図18のレイアウトビットマップ、2-2では図19のレイアウトビットマップ、をそれぞれ保持し、いずれの属性値をもたない場合には図20のレイアウトビットマップを表示することになる。

## 【0066】

図15から図19までは、各ブロックのレイアウトビットマップ図である。本実施の形態ではこのレイアウトビットマップ上に検索したデバイス端末装置を示す情報を重ねて表示することによって、検索要求があったデバイス端末装置がどのフロアのどのブロックのどの位置にあるかを明示的に示すことができるようにしている。

## 【0067】

図20は、デバイス端末装置が階層型位置情報を保持していない場合や、クライアント端末装置がもつレイアウトビットマップが合致しない場合に表示するunknownMAPである。図20において、1901のエリアにはマップ情報がないことを示し、1902のエリアには階層型位置情報を持たない、または階層型位置情報が合致しないデバイス端末装置を表示させる。

## 【0068】

図21は、クライアント端末装置111が保持している各デバイス端末装置のビットマップ情報である。ビットマップ情報は、各デバイス端末装置名(NM)と一対一で対応づけられており、デバイス端末装置名が不明なものに対してはunknownを示すビットマップが表示されることになる。

## 【0069】

図22は、レイアウトマップに重ねて表示するデバイス端末装置ビットマップ

の位置を示している。マップ情報「10X+10Y」の階層型位置情報を持つカラープリンタ 1 0 1 (LBP1110) は、図 2 2 に図示したような位置に表示される。この表示ビットマップとレイアウトビットマップをあわせて表示することにより、検索要求があったデバイス端末装置の位置をユーザにわかりやすく表示することが可能となる。

## 【 0 0 7 0 】

図 2 3 は、検索の結果、クライアント端末装置 111 に表示されるビットマップの一例を示している。この表示により、カラー出力可能なプリンタ 1 0 1 は、2 F の 2-1 ブロックの入り口に近いテーブル付近にあることが分かる。

## 【 0 0 7 1 】

図 2 4 は、本実施の形態におけるカラー LBP101 の内部構成を示すブロック図である。図 2 4 に示したように、このプリンタ 1 0 1 はシステムバス 2301 にプログラムを処理する CPU2302、プログラムが格納されている ROM2303、プログラムのワーク領域やバッファ領域となる RAM2304 が接続されている。

## 【 0 0 7 2 】

2305 は、LBP エンジンコントローラであり、このコントローラ 2305 を介してエンジン 2309 が接続されている。2306 はパネルコントローラであり、パネルへの入出力をコントロールし、パネル 2310 を管理している。

## 【 0 0 7 3 】

この実施の形態におけるカラー LBP101 は、ハードディスク (HD) 2211 を保持し、印刷データを一時的にこのディスク内にスプールすることが可能である。2307 はディスクコントローラで、HD2211 を管理している。2308 は、ネットワークインターフェースコントローラでこのコントローラを介して、ネットワークに接続している。

## 【 0 0 7 4 】

2312 は、不揮発性 RAM (NVRAM) であり、プリンタ 1 0 1 の電源が遮断されてもデータが保持されている。本実施の形態ではこの NVRAM に階層型位置情報や属性情報等を保持するようにしている。

## 【 0 0 7 5 】



図 25 から図 29 までは処理手順を説明するフローチャートである。以下、フローチャートを用いて、本実施の形態の詳細を説明する。

【0076】

まず、図 29 のフローチャートを用いて、デバイス端末装置の階層型位置情報の登録処理について説明する。ここでは、例としカラープリンタ 101 (LBP101) を説明する。

【0077】

LBP101 は、階層型位置情報および属性情報をデバイス端末装置内の不揮発性 RAM(2312) に保持している。LBP101 の CPU2302 は電源が投入されると、サーバ端末装置 112 に接続を行う (ステップ S2801)。接続後、LBP101 の不揮発性 RAM(2312) から階層型位置情報および属性情報を読み込み、図 10 に図示したような形式でサーバ端末装置 112 に登録を行う (ステップ S2802)。

【0078】

登録後、LBP101 の CPU2302 は、サーバ端末装置 112 との接続を解放する (ステップ S2803)。このような手順を踏み、それぞれのデバイス端末装置はそれぞれの階層型位置情報、および属性情報をサーバ端末装置 112 に電源投入後に登録する。

【0079】

次に、ディレクトリサーバ端末装置の処理について、図 25 のフローチャートを用いて説明する。サーバ端末装置 112 は、イベント駆動型のプログラムで構成され、イベントが発生するとそのイベントを解析して、対応する処理を行う。

【0080】

サーバ端末装置 112 は、電源が投入されると、最初に受信ポートをオープンする (ステップ S2401)。次に、イベントを取得し (ステップ S2402)、その取得したイベントが終了コマンドであるか否かを判断して (ステップ S2403) する。この判断の結果、上記取得したイベントが終了コマンドであった場合には受信ポートをクローズし (ステップ S2404)、処理を終了する。

【0081】

一方、ステップ S2403 の判断の結果、終了コマンドでない場合には、それが検



索要求かどうかを判断する（ステップS2405）。ここで、検索要求であった場合にはステップS2406でデータベースの検索処理を行う。

【 0 0 8 2 】

一方、ステップS2405 の判断の結果、検索要求ではなかった場合にはステップS2407でデータベースへの登録要求であるか否かを判断する。この判断の結果、登録要求であった場合には受信したデータを図9に示したテーブル800上に登録する（ステップS2408）。この登録されたデータは、HD211 に保持される。また、ステップS2407の判断の結果、他の要求であった場合には、その他の処理を行う（ステップS2409）。

【 0 0 8 3 】

次に、図26を用いて、サーバ端末装置で行われるデータ検索処理についてより詳細に述べる。

検索処理において、ステップS2501ですべての検索条件を処理したか否かを判断する。この判断の結果、検索条件がすべて終了するまで、処理を繰り返すことになる。

【 0 0 8 4 】

ステップS2501で受信パケット内のすべての検索条件を検索し終わった場合には、その結果をクライアント端末装置に送信する（ステップS2502）。

【 0 0 8 5 】

すべての検索条件を検索していない場合には、ステップS2503に進んで受信パケットから検索条件を取り出す。そして、その検索条件について図9で図示したテーブルのすべての登録デバイス端末装置情報を検索したかを判断する（ステップS2504）。

【 0 0 8 6 】

この判断の結果、すべての登録デバイス端末装置情報を検索した場合には、次の検索条件を取り出すためS2501に戻る。

また、ステップS2504 の判断の結果、すべての登録デバイス端末装置情報を検索していない場合にはステップS2505に進んでn 個目のデバイス情報をHD211 から取り出す。そして、上記取り出したデバイス端末装置情報が条件に一致したか

どうかを判断する（ステップS2506）。

【 0 0 8 7 】

この判断の結果、一致した場合には、そのデバイス端末装置情報を取得し（ステップS2507）、結果に追記する（ステップS2508）。

【 0 0 8 8 】

一方、ステップS2506の判断の結果、一致しなかった場合には、次のデバイス端末装置について処理を行うためステップS2504に戻る。こうして、それぞれの検索条件について、図9で図示したテーブル800内のデバイス端末装置をすべて検索し、その結果をクライアント端末装置に送信する。

【 0 0 8 9 】

次に、クライアント端末装置111での全体動作について説明する。

クライアント端末装置111は、イベント駆動型のプログラムで構成され、イベントが発生するとそのイベントを解析して、対応する処理を行う。

【 0 0 9 0 】

図27のフローチャートに示したように、クライアント端末装置111は、最初のステップS2601でイベントの取得を行う。ここで、終了コマンドのイベントを受信した場合にはそのまま終了する（ステップS2602）。

【 0 0 9 1 】

クライアント端末装置111では、図11に図示したような検索条件入力画面より、ユーザから検索条件を入力することになる。ユーザが検索開始ボタン1005をクリックすることによって、そのイベントが発生することになる。

【 0 0 9 2 】

ステップS2603で検索コマンドの発行要求であった場合には、クライアント端末装置111は、検索要求をサーバ端末装置112に送信する（ステップS2604）。

【 0 0 9 3 】

このとき、図12、及び図13に図示した検索条件式をもって、サーバ端末装置に問い合わせることになる。また、この検索条件式をHD211に保存しておくことによって、次回検索時にはこの条件式を用いることによって、ユーザからの検索条件再入力を省くことが可能となる。

【 0 0 9 4 】

クライアント端末装置111は、サーバ端末装置からの検索結果待ちとなり、そのイベントを受信した場合にはステップS2605で判断する。ステップS2605の判断で、図 1 4 に示したような検索結果を受信した場合、検索結果表示処理を行う（ステップS2606）。また、その他のイベントでは他の処理を行うことになる（ステップS2607）。

【 0 0 9 5 】

次に、図 2 8 のフローチャートを参照しながら検索結果表示処理についてより詳細に説明する。

最初のステップS2701で、すべての検索結果を処理し終わったかどうかを判断する。この判断の結果、全ての処理が終わったと判断した場合にはその処理は終了となる。

【 0 0 9 6 】

一方、ステップS2701の判断の結果、全ての処理が終わっていない場合には、ステップS2702に進み、受信した検索結果から階層型位置情報を取得する。そして、上記取得した階層型位置情報を元に、クライアント端末装置がマップの表示が可能かどうかを判断する（ステップS2703）。

【 0 0 9 7 】

本実施の形態で、デバイス端末装置を表示可能な階層型位置情報は、図 1 5 において符号1401で示した情報を含む階層型位置情報である。これを含まない階層型位置情報であった場合には、unknownMAPが表示済みであるかどうかを確認し（ステップS2709）、図 2 0 に図示したunknown デバイスを表示する（ステップS2710）。

【 0 0 9 8 】

さらに、階層型位置情報からNM情報を取得し（ステップS2711）、図 2 0 に示した符号1902のエリアにNMに対応するデバイス端末装置ビットマップを表示する。この場合には、デバイス端末が正常に表示されなかった。すなわち、階層型位置情報がまだ登録されていないデバイス端末装置がここに表示されることになる。

## 【0099】

一方、ステップS2703でデバイス端末表示可能と判断された場合には、階層型位置情報内のBL情報を取得する（ステップS2704）。クライアント端末装置111は、BL情報を図15に図示したBL情報テーブルと照らし合わせて、必要なレイアウトビットマップを表示しようとするのである。

## 【0100】

ここで、対応したレイアウトビットマップがすでに表示済みであるかどうかを判断する（ステップS2705）。この判断の結果、まだ未表示の場合には、対応するビットマップを表示する（ステップS2706）。そして、階層型位置情報からNM情報とマップ情報を取得する（ステップS2707）。

## 【0101】

また、ステップS2705の判断の結果、表示済みであった場合にはステップS2707に進む。NM情報から対応するデバイス端末装置ビットマップを図21のテーブルから読み込む。また、マップ情報からそのデバイス端末装置ビットマップをどこに表示するかを決定する。

## 【0102】

本実施の形態ではサーバ端末装置112より、検索結果として図14の結果が返ってきているので、NMはLBP1110であり、そのデバイス端末装置ビットマップをデバイス端末は「10X+10Y」であることから、図22に図示した位置にデバイス端末装置ビットマップを表示する（ステップS2708）。このデバイス端末装置ビットマップを、先のレイアウトマップに重ねて表示することによって、図23に図示したような検索結果を表示することが可能となる。

## 【0103】

上記で説明した本発明に係るネットワーク上のデバイス端末装置制御プログラムは、外部からインストールされるプログラムによって、PC200によって遂行されても良い。その場合、そのプログラムはCD-ROMやフラッシュメモリやフロッピーディスクなどの記憶媒体により、あるいは電子メールやパソコン通信などのネットワークを介して、外部の記憶媒体からプログラムを含む情報群をPC200上にロードすることにより、PC200に供給される場合でも本発明は

適用されるものである。

【0104】

図30は、記憶媒体の一例であるCD-ROMのメモリマップを示す図である。

図30において、9999はディレクトリ情報を記憶してある領域で、以降のインストールプログラムを記憶してある領域9998およびネットワークデバイス端末装置制御プログラムを記憶してある領域9997の位置を示している。

【0105】

領域9998は、インストールプログラムを記憶してある領域である。領域9997は、ネットワークデバイス端末装置制御プログラムを記憶してある領域である。本発明のネットワーク制御プログラムがPC200にインストールされる際には、まずインストールプログラムを記憶してある領域9998に記憶されているインストールプログラムがシステムにロードされ、CPU202によって実行される。

【0106】

次に、CPU202によって実行されるインストールプログラムが、ネットワークデバイス端末装置制御プログラムを記憶してある領域9997からネットワークデバイス端末装置制御プログラムを読み出して、ハードディスク211に格納する。

【0107】

図31は、クライアントが発行する印刷ジョブ情報の一例を示す図であり、3101は、以下に続く情報がジョブ属性情報であることを示すジョブ特性TAGである。3102から3105までの印刷ジョブ情報が続いている。

【0108】

そして、3102が「JOB ID=1234」であることを示している。これは、図32に示した「デバイス端末装置が管理するイベント通知テーブル3200の説明図」に示すように、「イベント条件が印刷終了またはエラー発生時」であり、通知プロトコルが「TCP/IP」、通知先のアドレスが「192.1.2.16:1025」であることを示している。

【0109】

図33は、デバイス端末装置からクライアント端末装置に通知されるイベント通知のフォーマットの一例を示している。このイベント通知フォーマット3301は、印刷ジョブが終了したときに「TCP/IP:192.1.2.16:1025」のクライアント端末装置にイベント通知を行うもので、図14で示した階層型位置情報が付加されている。

## 【0110】

図34は、「JOB ID=1234」のジョブが終了したときに、クライアント端末装置の表示装置27上に表示される一例を示す図であり、印刷が終了したことを文字情報で表示した例を示している。

## 【0111】

図35は表示に至るまでの処理手順を示すフローチャートである。図35に示したように、イベント通知受信処理が開始されると、最初のステップS3501において、入力情報がイベント通知か否かを判断する。この判断の結果、入力情報がイベント通知でなかった場合には処理を終了する。

## 【0112】

また、上記入力情報がイベント通知であった場合にはステップS3502に進み、受信したイベント情報からロケーション情報（階層型位置情報）を取得する。そして、上記取得した階層型位置情報を元に、クライアント端末装置がマップの表示が可能かどうかを判断する（ステップS3503）。

## 【0113】

本実施の形態で、デバイス端末装置を表示可能な階層型位置情報は、図15において符号1401で示した情報を含む階層型位置情報である。これを含まない階層型位置情報であった場合には、図20に図示したunknown デバイスを表示する（ステップS3510）。

## 【0114】

さらに、階層型位置情報からNM情報を取得し（ステップS3511）、図20に示した符号1902のエリアにNMに対応するデバイス端末装置ビットマップを表示する（ステップS3512）。この場合には、デバイス端末が正常に表示されなかった。すなわち、階層型位置情報がまだ登録されていないデバイス端末装置がここに表

示されることになる。

【0115】

一方、ステップS3503でデバイス端末表示可能と判断された場合には、階層型位置情報内のBL情報を取得する（ステップS3504）。そして、クライアント端末装置111は、上記取得したBL情報を図15に図示したBL情報テーブルと照らし合わせて、必要なレイアウトビットマップを表示する（ステップS3505）。

【0116】

上述のような処理を行うことにより、図34中に示したように、この例では「印刷を終了しました。JOB ID=1234」のように、発生したイベント情報をユーザに分かりやすく表示することが可能となる。

【0117】

次に、階層型位置情報からNM情報とマップ情報を取得する（ステップS3506）。本実施の形態では、NMはLBP1110であり、そのデバイス端末装置ビットマップをデバイス端末は「10X+10Y」であることから、図22に図示した位置にデバイス端末装置ビットマップを表示する（ステップS3509）。このデバイス端末装置ビットマップを、先のレイアウトマップに重ねて表示することによって、イベント通知を発行したデバイス端末装置を、図23に図示したように表示することが可能となる。

【0118】

図36は、デバイス端末装置における全体動作を示すフローチャートである。最初のステップS3601でイベントの取得を行う。そして、上記取得したイベントが終了コマンドのイベントであるか否かを判断する（ステップS3602）。この判断の結果、上記受信したイベントが終了コマンドであった場合にはそのまま終了する。

【0119】

一方、上記ステップS3602の判断の結果、上記受信したイベントが終了コマンドでなかった場合には、ステップS3603に進み、それがイベント登録要求であるか否かを判断する。この判断の結果、そうならばステップS3604に進んでイベント登録処理を行う。



## 【0120】

一方、ステップS3603の判断の結果、イベント登録要求でない場合にはステップS3603からステップS3605に進み、ジョブ処理要求を受信したか否かを判断する。この判断の結果、ジョブ（印刷ジョブ）処理要求であった場合にはステップS3606に進み、印刷処理を実行する。また、ステップS3605の判断の結果、上記受信したイベントがジョブ処理要求でなかった場合にはステップS3607に進んで他の処理を行う。

## 【0121】

図37は、デバイス端末装置のイベント発生時の処理手順を示すフローチャートである。図37に示したように、イベントが発生したら、それがジョブ関係のイベントであるか否かを判断する（ステップS3700）。

## 【0122】

次に、ステップS3701に進み、対応する「JOB ID」の通知条件を判断する。この判断の結果に基づいて、ステップS3701において条件が一致したか否かを判断し、一致した場合にはステップS3703に進み、階層型位置情報を取得する。

## 【0123】

次に、ステップS3704に進んで通知パケットを作成し、この作成した通知パケットを指定されたアドレスに通知する（ステップS3705）。次に、ステップS3706において、ジョブが終了か否かを判断し、終了の場合にはステップS3707に進んでイベント登録テーブル（図32に図示）から該当「JOB ID」のエントリを削除する処理を行う。

## 【0124】

図38が、検索する各階層に対応するMAPリストである。図38の下半分のリストが図15に相当するリストである。本実施の形態では、デバイスビットマップを表示する場合、検索する階層の属性のすぐ下の属性情報に基づいて、デバイスを表示する。階層の上下関係は図4を参照のこと。

## 【0125】

例えば、BU=AAビルですべてのデバイスを検索する場合には、そのすぐ下の属

性FL(図4 参照)をそのデバイスを表示するための位置情報として、レイアウトマップ上に表示する。幾つか例を図3 9 のフローチャートを用いて説明する。

【0 1 2 6】

ABC商事にある全てのデバイスの検索を行う場合、図1 1 の入力画面上で、100 1aに会社名(0)をプルダウンメニューから選択し、その属性値1002aにABC商事を入力して、1005検索開始をユーザーが実行する。

【0 1 2 7】

クライアントは、上記実施の形態で説明した手順で、検索結果をサーバから得る。サーバから獲得した検索結果に基づき、クライアントは、デバイスビットマップをレイアウトビットマップ上に表示する。

【0 1 2 8】

このとき、クライアントの表示処理は、図3 9 のフローチャートに図示したものとなる。

すなわち、処理が開始されると、最初のステップS6001で検索結果全ての表示が終了したか否かを判断し、処理が終わるまで、表示処理を全て繰り返すことになる。

【0 1 2 9】

ステップS6001の判断の結果、検索を全て終了していない場合には、ステップS6002で検索結果から、属性NMを取得する。これは、ステップS6008やステップS60 10、ステップS6013でデバイスビットマップを表示するために行う処理である。

【0 1 3 0】

次に、ステップS6003で検索した条件の属性に対応したレイアウトビットマップが表示済みかどうかを判断する。この例では、属性0=属性値ABC商事で検索実行したことから、MAP対応リスト (図3 8 に図示)から図4 0 のレイアウトビットマップ上に、検索結果のデバイスを表示することになる。上記図4 0 のレイアウトビットマップが表示済みかどうかを判断する。この判断の結果、まだ表示していない場合には、ステップS6004において表示を行い、ステップS6005の処理に移行する。

【0 1 3 1】

ステップS6003の判断の結果、図40のレイアウトビットマップをすでに表示済みであった場合にはステップS6005の処理で、検索した属性の下層属性と属性値を検索結果から取得する。この取得した属性値が表示可能かどうかをステップS6006で判断する。属性値の範囲外だったものや、属性値が入力されていないデバイスは表示不可能ということでステップS6011に進む。

## 【0132】

ステップS6011では、UnKnownMAPが表示済みかどうかを判断し、未表示であった場合には、ステップS6012でUnKnownMAPを表示し、ステップS6002で獲得したNM値に対応するデバイスビットマップをUnKnownMAPのデバイス欄に表示することになる（ステップS6013）

## 【0133】

一方、ステップS6006の判断の結果、表示可能であった場合には、下層属性がMAP属性かどうかを判断する（ステップS6007）。この判断の結果、MAP属性でなかった場合には、ステップS6008に進み、表示しているレイアウトビットマップ上の属性位置にステップS6002で取得したNM値に対応するデバイスビットマップを重ねて表示する。この場合、階層型ロケーション情報で(0)の階層下の階層BRの属性値が、東京支店であることから（図4に図示）、各デバイスは東京支店5001の位置上に表示されることになる。その結果、図41のような表示を得ることになる。

## 【0134】

また、より詳細にデバイスの位置を検索する場合、図11の入力画面上で、1001aにブロック名(BL)をプルダウンメニューから選択し、その属性値1002aに2-1を選択し、1005検索開始をユーザーが実行する。

## 【0135】

クライアントは、上記実施の形態で説明した手順で、検索結果をサーバーから得る。サーバーから獲得した検索結果に基づき、クライアントは、デバイスビットマップをレイアウトビットマップ上に表示する。この時も、同様に、図39の処理フローを実行する。この場合、ステップS6007で下層属性情報が、MAP情報であることからステップS6009に進む。

【0 1 3 6】

ステップS6009では、その座標範囲がレイアウトビットマップの範囲内かどうかを判断する。そして、範囲内であった場合には、ステップS6010で、表示しているレイアウトビットマップの座標位置にステップS6002で獲得したNM値に対応するデバイスビットマップを重ねて表示する。

【0 1 3 7】

この場合、属性BL、属性値2-1で検索実行したことから、MAP対応リスト図3 8に図示)から図1 8のレイアウトビットマップ上に、検索結果のデバイスを表示することになる。

【0 1 3 8】

階層ロケーション情報のBLの階層下の階層MAPであることから(図4 に図示)、検索結果の各デバイスは、そのレイアウト上の座標上に表示されることになる。その結果、図5のような表示を得ることになる。

【0 1 3 9】

その他、各階層のレイアウトビットマップ図について説明する。

先に説明したように図4 0は、属性0=属性値ABC商事で検索する場合のレイアウトビットマップである。属性0の下層属性BRが東京支店であるデバイスは5001に大阪支店であるデバイスは5002に表示される。

【0 1 4 0】

図4 1は、属性0=属性値ABC商事ですべてのデバイスを検索したときの結果表示である。

【0 1 4 1】

図4 2は、属性BR=属性値東京支店で検索する場合のレイアウトビットマップである。属性値BRの下層属性はOPであるが、これはOPTIONがあることを示し、さらにもう一層下に詳細情報があることを示している。その属性BUがAAビルであるデバイスは5201に表示される。

【0 1 4 2】

図4 3は、属性BR=属性値東京支店ですべてのデバイスを検索したときの検索結果表示であり、ビル5302が表示される。

【 0 1 4 3 】

図 4 4 は、属性BU=属性値AAビルで検索する場合のレイアウトビットマップである。属性BUの下層属性FLが2Fであるデバイスはビットマップ5402に表示され、1Fであるデバイスはビットマップ5401に表示される。

【 0 1 4 4 】

図 4 5 は、属性BU=属性値AAビルですべてのデバイスを検索したときの結果表示であり、2Fのビットマップ5502内に存在するデバイス、及び1Fのビットマップ5501内に存在するデバイスが全て表示される。

【 0 1 4 5 】

図 4 6 は、属性FL=属性値2Fで検索する場合のレイアウトビットマップである。属性FLの下層属性BLが2-1であるデバイスはビットマップ5601に表示され、2-2であるデバイスはビットマップ5602に表示される。

【 0 1 4 6 】

図 4 7 は、属性FL=属性値2Fですべてのデバイスを検索したときの結果表示であり、2F-1のビットマップ5701及び2F-2のビットマップ5702に存在するデバイスが全て表示される。

【 0 1 4 7 】

図 4 8 は、属性FL=属性値1Fで検索する場合のレイアウトビットマップである。また、図 4 9 は、属性FL=属性値1Fで全てのデバイスを検索したときの結果表示である。属性FLの下層属性BLが1-2であるデバイスはビットマップ5901に表示され、1-1であるデバイスはビットマップ5902に表示される。

【 0 1 4 8 】

以上説明したように、ユーザーの検索要求レベルに応じて、詳細な表示から、おおざっぱな表示まで、ロケーション情報の各階層に応じた、検索とその表示を行うことが可能になる。

【 0 1 4 9 】

(本発明の他の実施形態)

本発明は複数の機器（例えば、ホストコンピュータ、インタフェース機器、リーダ、プリンタ等）から構成されるシステムに適用しても1つの機器からなる装

置に適用しても良い。

【0150】

また、この場合、上記ソフトウェアのプログラムコード自体が上述した実施形態の機能を実現することになり、そのプログラムコード自体、およびそのプログラムコードをコンピュータに供給するための手段、例えばかかるプログラムコードを格納した記憶媒体は本発明を構成する。かかるプログラムコードを記憶する記憶媒体としては、例えばフロッピーディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、CD-ROM、磁気テープ、不揮発性のメモリカード、ROM等を用いることができる。

【0151】

また、コンピュータが供給されたプログラムコードを実行することにより、上述の実施形態の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムコードがコンピュータにおいて稼働しているOS（オペレーティングシステム）あるいは他のアプリケーションソフト等の共同して上述の実施形態の機能が実現される場合にもかかるプログラムコードは本発明の実施形態に含まれることは言うまでもない。

【0152】

さらに、供給されたプログラムコードがコンピュータの機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに格納された後、そのプログラムコードの指示に基づいてその機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPU等が実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって上述した実施形態の機能が実現される場合にも本発明に含まれることは言うまでもない。

【0153】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、ジョブを実行するデバイス端末装置の位置に関する情報を階層型に表した階層型位置情報、及び上記階層型位置情報に対応するデバイス端末装置の各種属性をサーバ端末装置に保持するようにしたので、ユーザが指定する条件に一致したデバイス端末装置の階層型位置情報をクライアント端末装置側で取得するとともに、レイアウトマップ上に表示することができる。これにより、どのデバイス端末装置が、どの階層位置にあるかをユーザ

に容易に理解させることができる。

【0 1 5 4】

また、本発明の他の特徴によれば、マップ情報をクライアント端末装置に保持させるようにしたので、検索結果をクライアント端末装置で表示するときに、サーバ端末装置からクライアント端末装置にマップ情報を転送しなくても済み、表示を行う際の処理及び時間を軽減することができるとともに、ネットワークシステムのトラフィックを軽減することができる。

【0 1 5 5】

また、本発明のその他の特徴によれば、ユーザが発行した印刷ジョブについて、どこで何が発生したのかを表示装置上のマップに直ちに表示することができ、ユーザが発行した印刷ジョブがどのように処理されたのかを視覚的に容易に理解させることができる。

また、イベント発生時にのみマップを表示するようにしたことにより、マップを常に画面上に表示する必要を無くして、クライアントのリソースの負荷を軽減することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のネットワークシステムの特徴を示す図である。

【図 2】

本実施の形態のデバイス検索システムが動作可能なネットワークの構成を示す図である。

【図 3】

一般的なパーソナルコンピュータの内部構成を示した図である。

【図 4】

階層型位置情報の一例を示す図である。

【図 5】

2F2-1ブロックの各デバイス端末装置の位置を表す図である。

【図 6】

2F2-2ブロックの各デバイス端末装置の位置を表す図である。

【図 7】

1F1-1ブロックの各デバイス端末装置の位置を表す図である。

【図 8】

1F1-2ブロックの各デバイス端末装置の位置を表す図である。

【図 9】

サーバ端末装置が管理する階層型位置情報と属性情報を表す図である。

【図 1 0】

デバイス端末装置が登録する階層型位置情報、属性情報を表す図である。

【図 1 1】

デバイス端末装置検索入力画面を示す図である。

【図 1 2】

デバイス端末装置検索入力画面の実例を示す図である。

【図 1 3】

デバイス端末装置検索条件の例を示す図である。

【図 1 4】

デバイス端末装置検索結果の例を示す図である。

【図 1 5】

クライアント端末装置が管理するビットマップ、及び階層型位置情報  
を示す図である。

【図 1 6】

クライアント端末装置が管理するレイアウトビットマップを示す図である。

【図 1 7】

クライアント端末装置が管理するレイアウトビットマップを示す図である。

【図 1 8】

クライアント端末装置が管理するレイアウトビットマップを示す図である。

【図 1 9】

クライアント端末装置が管理するレイアウトビットマップを示す図である。

【図 2 0】

クライアント端末装置が管理するレイアウトビットマップを示す図である。



【図 2 1】

クライアント端末装置が管理するデバイス端末装置ビットマップを示す図である。

【図 2 2】

デバイス端末装置ビットマップの位置を表す図である。

【図 2 3】

デバイス端末装置検索結果を示す図である。

【図 2 4】

デバイス端末装置の内部構成を表した図である。

【図 2 5】

サーバ端末装置の全体動作を示すフローチャートである。

【図 2 6】

データベースの検索処理を示すフローチャートである。

【図 2 7】

クライアント端末装置の全体動作を示すフローチャートである。

【図 2 8】

検索結果表示処理を示すフローチャートである。

【図 2 9】

登録処理を示すフローチャートである。

【図 3 0】

CDROMのメモリマップを説明する図である。

【図 3 1】

クライアントが発行する印刷ジョブ情報の一例を示す図である。

【図 3 2】

デバイスが管理するイベント通知テーブルを示す図である。

【図 3 3】

デバイスからクライアントに通知されるイベント通知の概略図である。

【図 3 4】

印刷終了のイベントを受信したときの表示の一例を示す図である。

【図 3 5】

クライアントのイベント受信時の処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 6】

デバイスの全体動作を示すフローチャートである。

【図 3 7】

デバイスのイベント発生時の処理手順を示すフローチャートである。

【図 3 8】

検索する各階層に対応するMAPリストの一例を示す図である。

【図 3 9】

サーバーから獲得した検索結果に基づいてクライアントがデバイスビットマップをレイアウトビットマップ上に表示する手順を示すフローチャートである。

【図 4 0】

検索した条件の属性に対応したレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 1】

各デバイスを東京支店の位置上に表示した例を示す図である。

【図 4 2】

属性BR=属性値東京支店で検索する場合のレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 3】

属性BR=属性値東京支店ですべてのデバイスを検索したときの検索結果表示例を示す図である。

【図 4 4】

属性BU=属性値AAビルで検索する場合のレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 5】

属性BU=属性値AAビルですべてのデバイスを検索したときの結果を示す図である。

【図 4 6】

属性FL=属性値2Fで検索したレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 7】

属性FL=属性値 2 Fですべてのデバイスを検索したときのレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 8】

属性FL=属性値 1 Fで検索する場合のレイアウトビットマップを示す図である。

【図 4 9】

属性FL=属性値 1 Fですべてのデバイスを検索したときのレイアウトビットマップを示す図である。

【符号の説明】

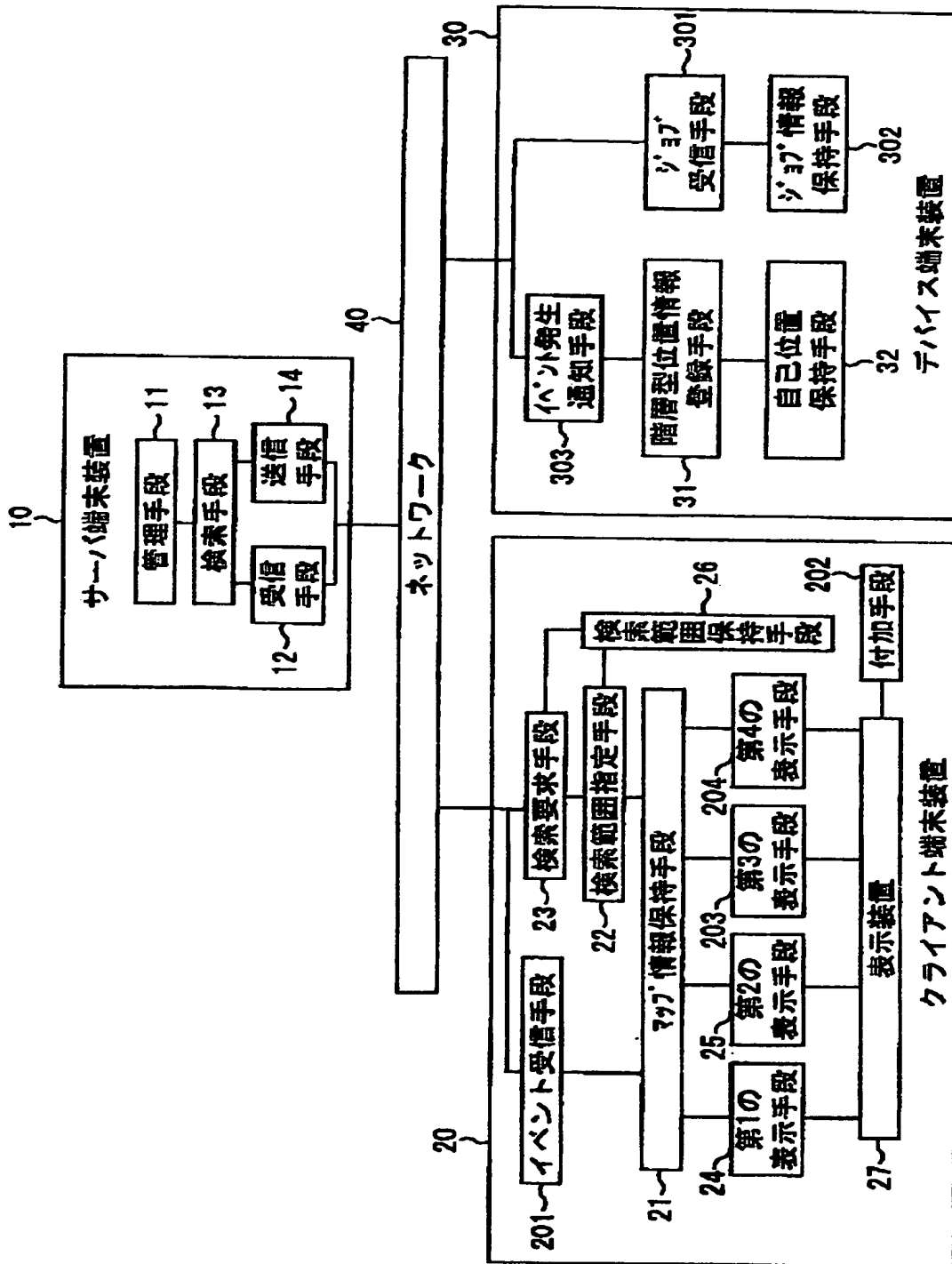
- 1 0 サーバ端末装置
- 1 1 管理手段
- 1 2 受信手段
- 1 3 検索手段
- 1 4 送信手段
- 2 0 クライアント端末装置
- 2 1 マップ情報保持手段
- 2 2 検索範囲指定手段
- 2 3 検索要求手段
- 2 4 第 1 の表示手段
- 2 5 第 2 の表示手段
- 2 6 検索範囲保持手段
- 2 7 表示装置
- 2 9 0 階層位置変更手段
- 2 9 1 位置変更通知手段
- 3 0 デバイス端末装置
- 3 1 階層型位置情報登録手段
- 3 2 自己位置保持手段
- 3 3 階層型位置情報更新手段

- 1 0 0 ネットワーク
- 1 0 1 カラープリンタ
- 1 0 2 M F P (多機能コピー機)
- 1 0 3 モノクロプリンタ
- 1 0 4 モノクロプリンタ
- 1 0 5 ネットワーク接続されたスキャナ
- 1 1 1 クライアント端末装置用デスクトップ P C
- 1 1 2 サーバ端末装置用 P C
- 1 1 3 クライアント端末装置用ノート P C
- 1 2 0 ファイアウォール

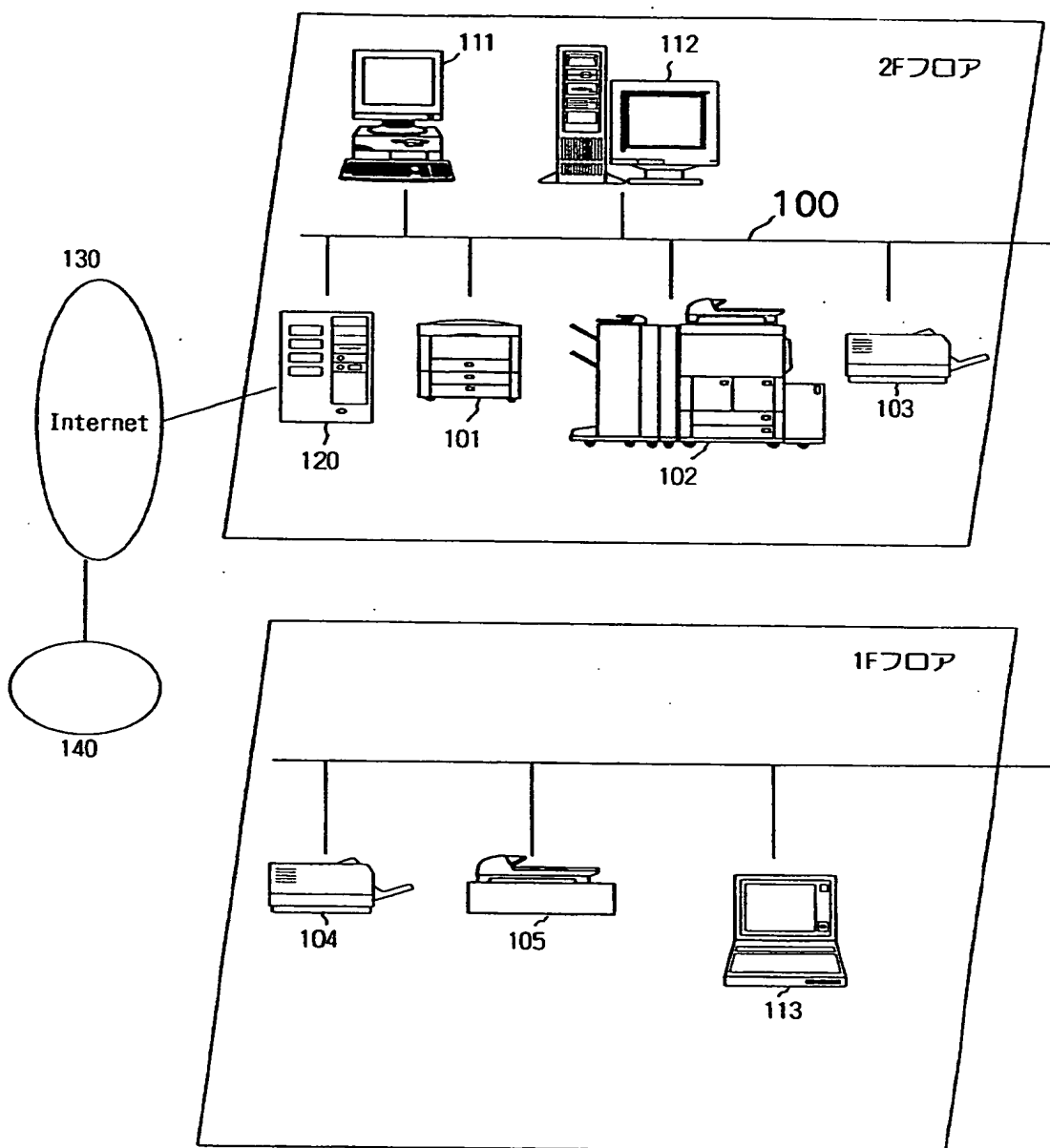
【書類名】

図面

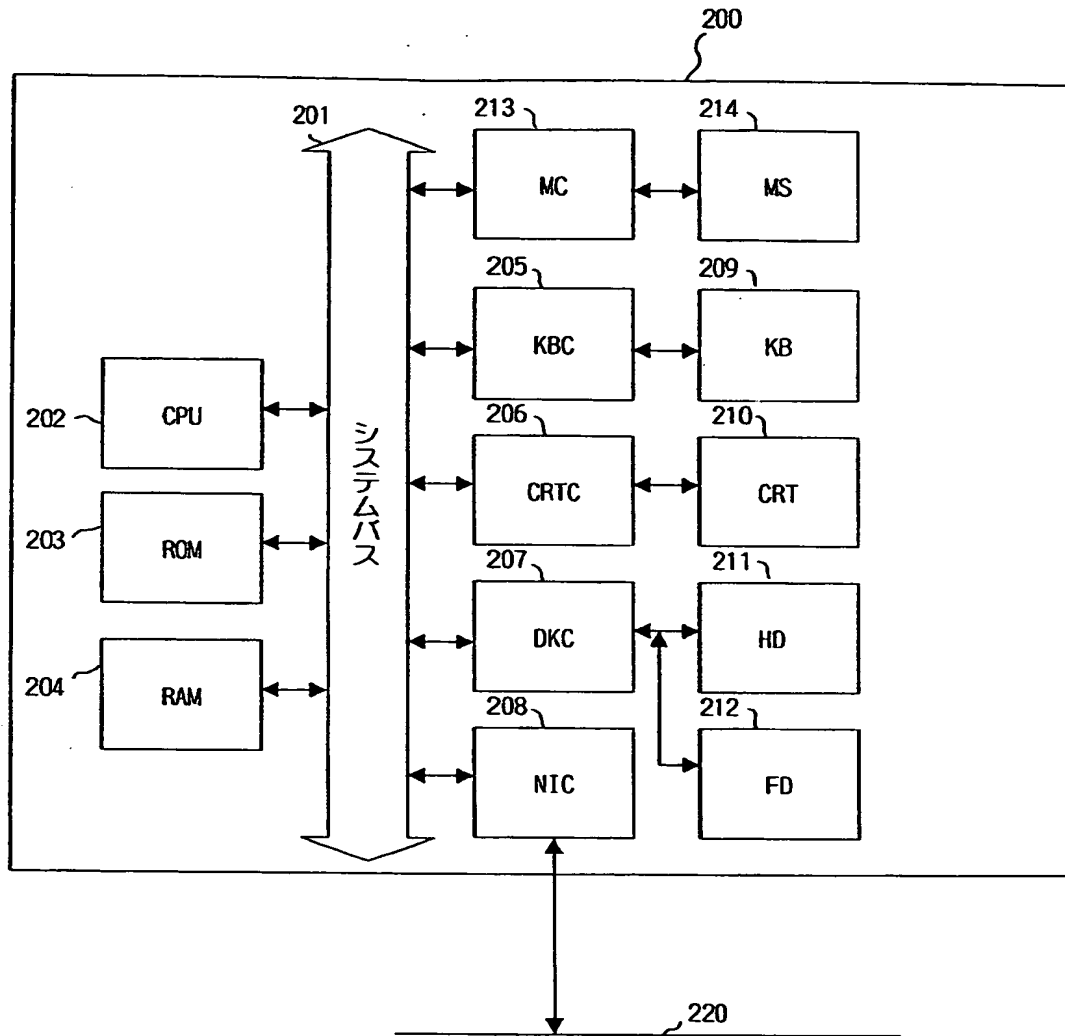
【図 1】



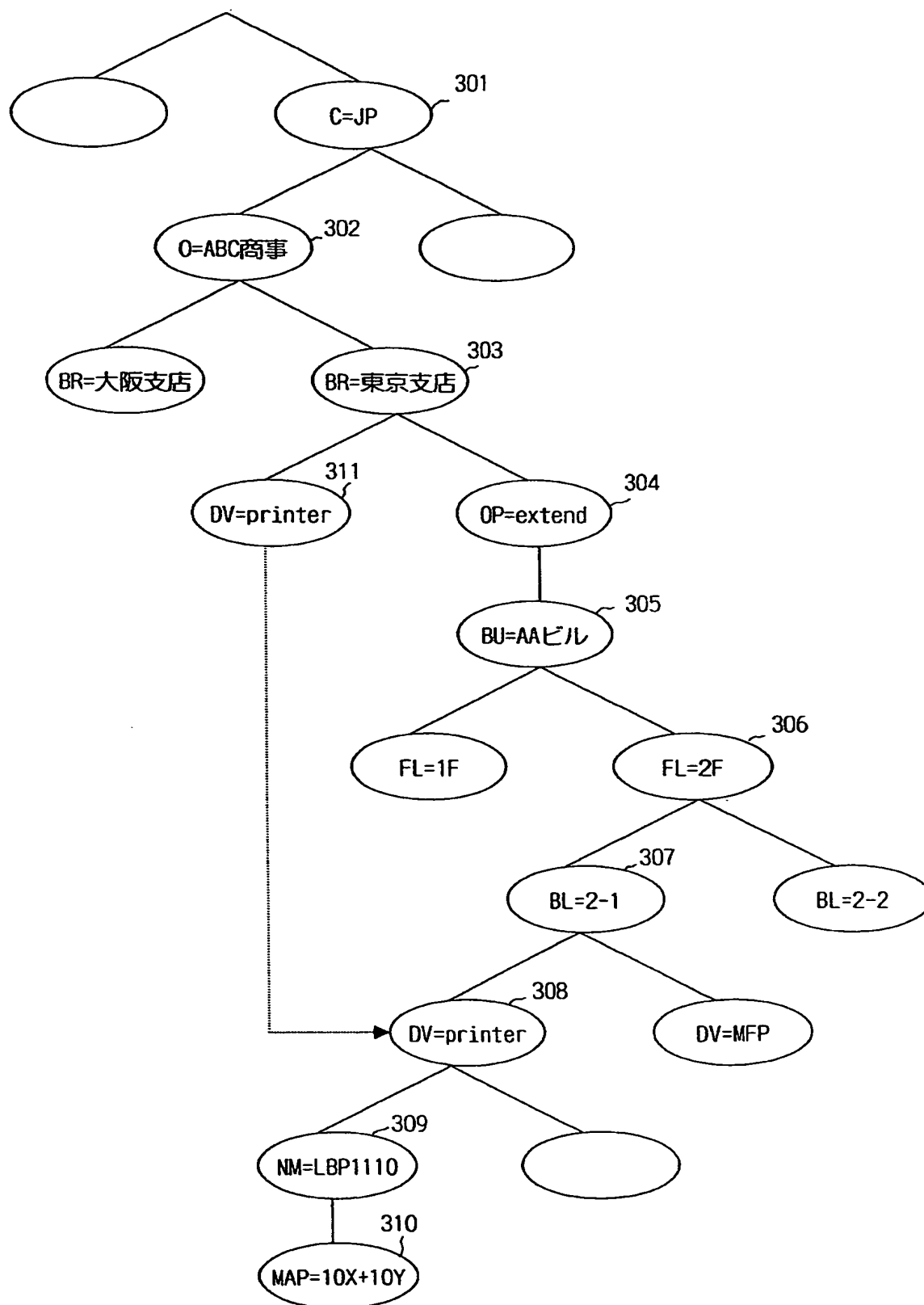
【図 2】



【図 3】

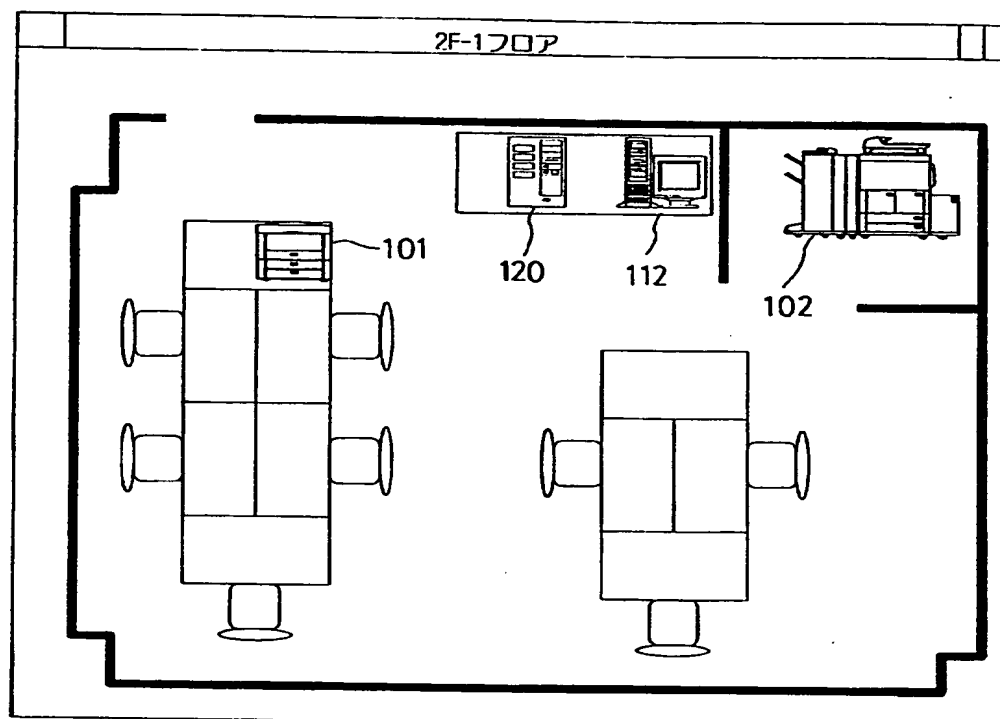


【図 4】

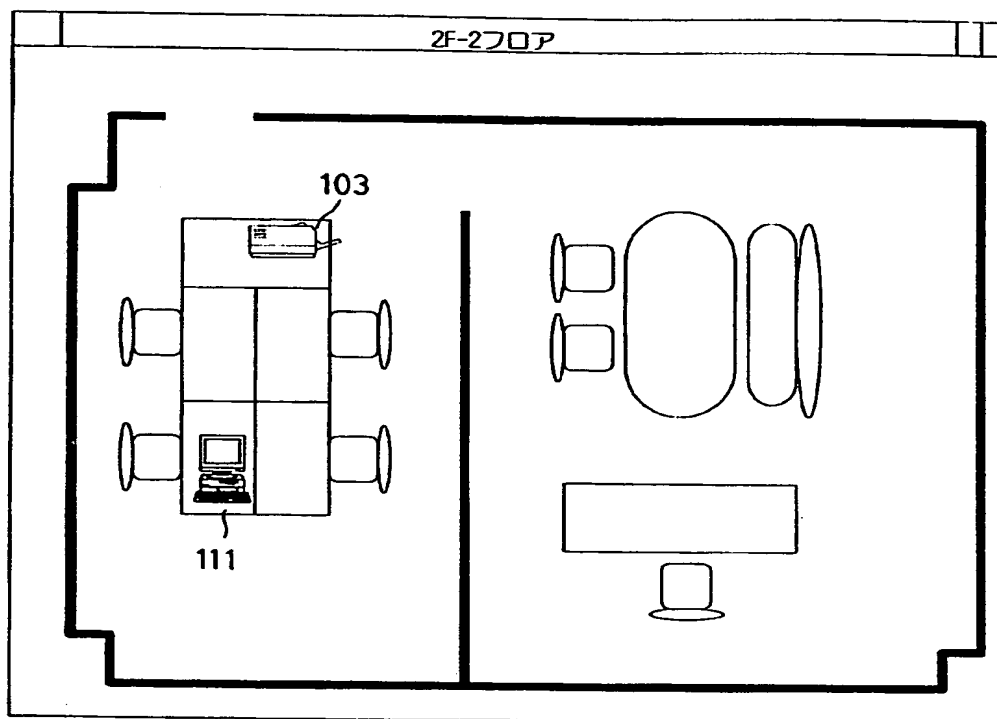




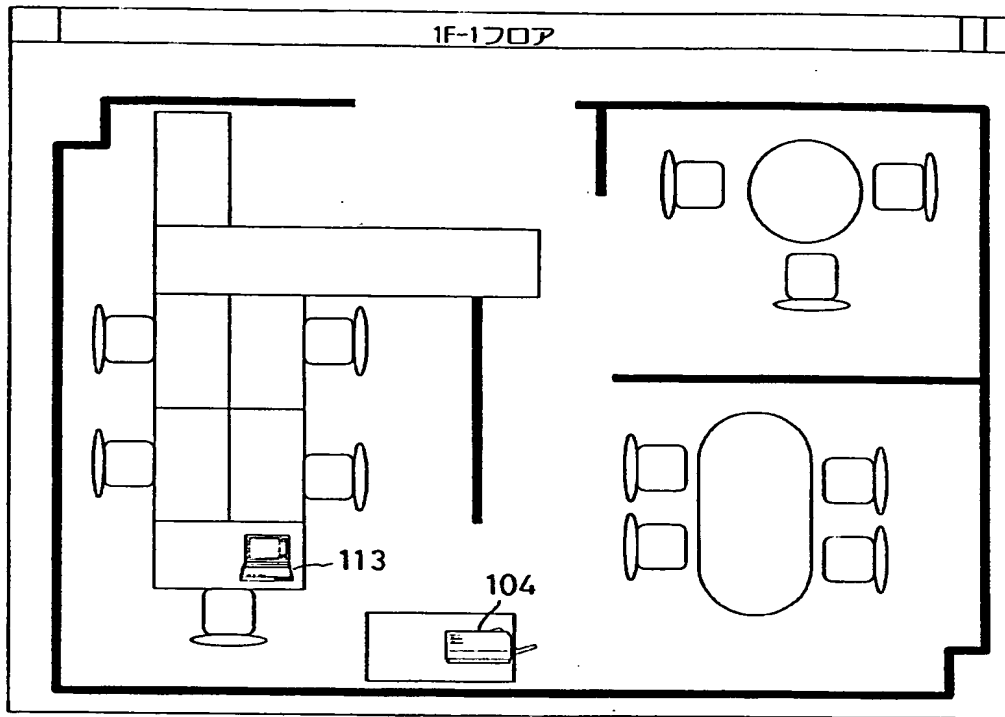
【図 5】



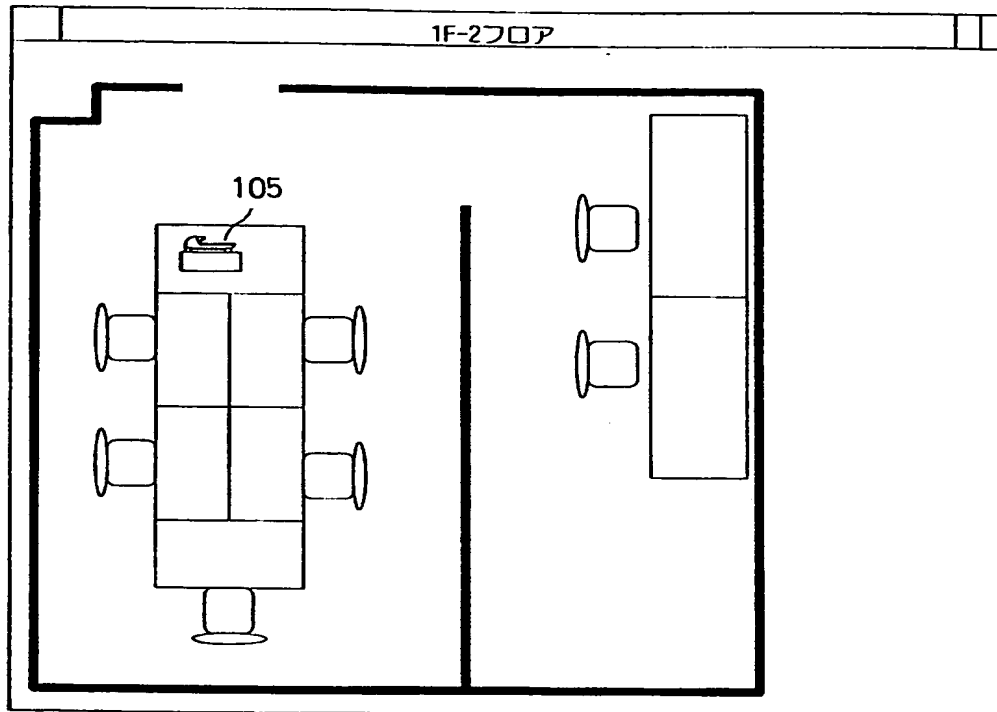
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【図 9】

800

801	NM	LBP1110	MFP6550	LBP3310	LBP3310	SCN2160
802	MAP	10X+10Y	5X+30Y	10X+10Y	15X+25Y	5X+5Y
803	DV	printer	MFP	printer	printer	scanner
804	BL	2-1	2-1	2-2	1-1	1-2
805	FL	2F	2F	2F	1F	1F
806	BU	AAビル	AAビル	AAビル	AAビル	AAビル
807	OP	extend	extend	extend	extend	extend
808	BR	東京支店	東京支店	東京支店	東京支店	東京支店
809	O	ABC商事	ABC商事	ABC商事	ABC商事	ABC商事
810	C	JP	JP	JP	JP	JP
811	color	OK	NG	NG	NG	OK
812	IPAddress	192.1.2.1	192.1.2.10	192.1.2.100	192.1.2.101	192.1.2.200

【図 1 0】

901	Location情報TAG	
902	NM	LBP1110
903	MAP	10X+10Y
904	DV	printer
905	BL	2-1
906	FL	2F
907	BU	AAビル
908	OP	extend
909	BR	東京支店
910	O	ABC商事
911	C	JP
912	デバイス属性情報TAG	
913	color	OK
914	IPaddress	192.1.2.1

【図 1 1】

検索条件による検索

1001a  ▼ が 1002a  ▼ である。

1001b  ▼ が 1003 ☒ かつ 1004 ☐ または 1002b  ▼ である。

1001c  ▼ が 1003 ☐ かつ ☐ または 1002c  ▼ である。

1005  
検索開始

【図 1 2】

検索条件による検索

1001a デバイス ▼ が プリンタ ▼ 1002a である。

1003 かつ 1004 または 1002b

1001b カラー出力 ▼ が 可能 ▼ である。

かつ または 1002c

1001c フロア ▼ が 2F ▼ である。

1005 検索開始

【図 1 3】

検索条件式

(&(DV=printer)  
(color=OK)  
(FL=2F)



【図 1 4】

NM	LBP1110
MAP	10X+10Y
DV	printer
BL	2-1
FL	2F
BU	AAビル
OP	extend
BR	東京支店
O	ABC商事
C	JP
color	OK
IPaddress	192. 1. 2. 1

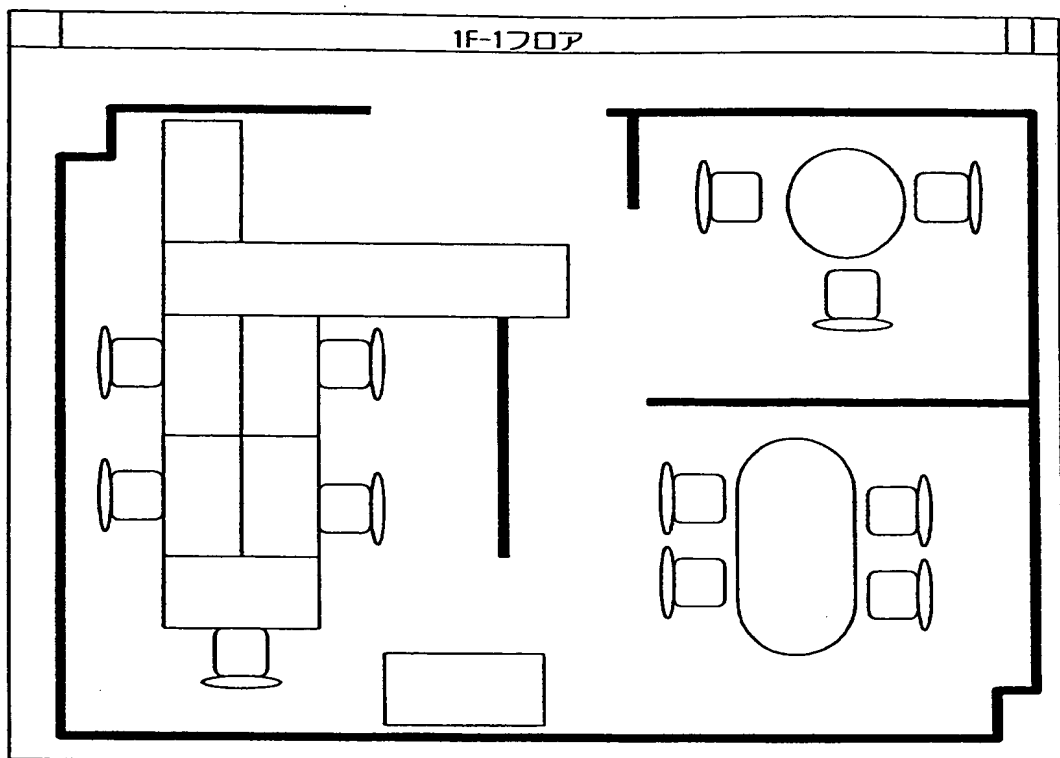
【図 1 5】

1401

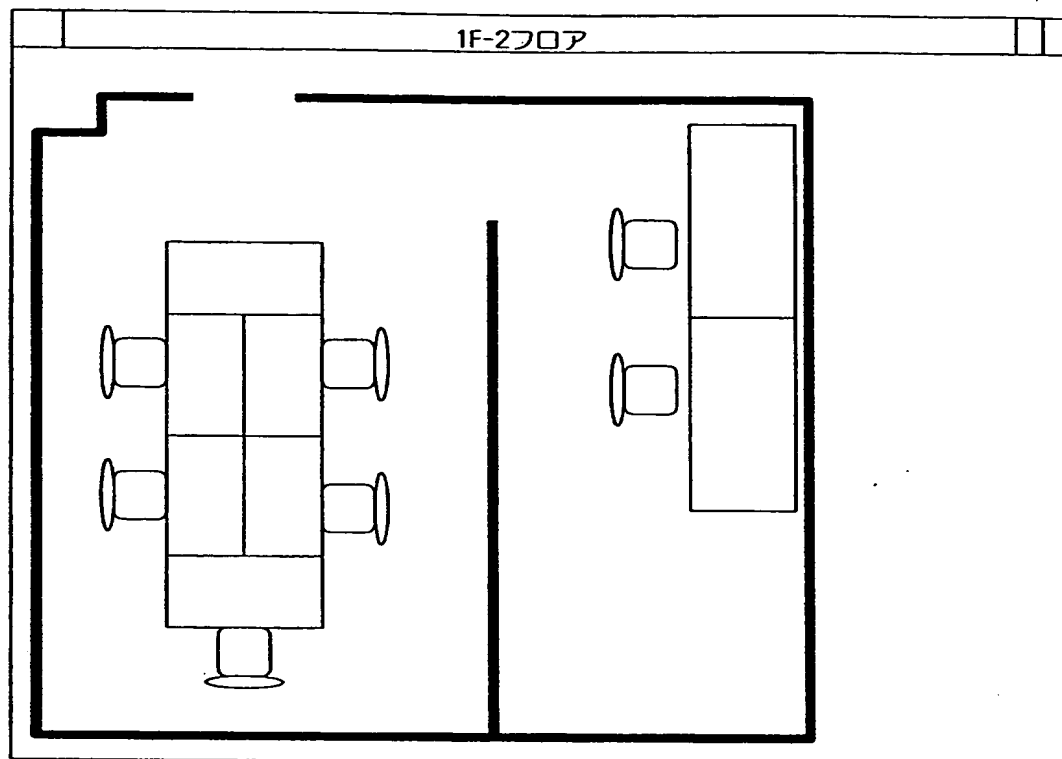
C=JP, O=ABC商事, BR=東京支店, OP=extend, BU=AAビル

1402 BL	1403 bitmap
1-1	図 1 6
1-2	図 1 7
2-1	図 1 8
2-2	図 1 9
その他	図 2 0

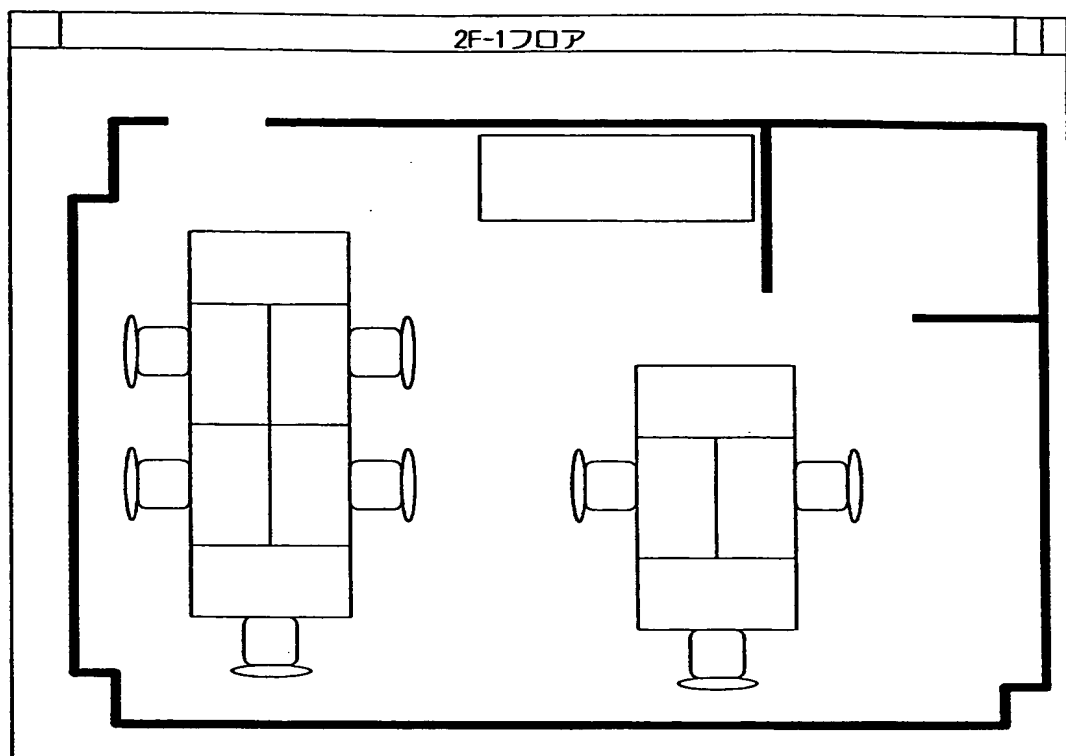
【図 1 6】



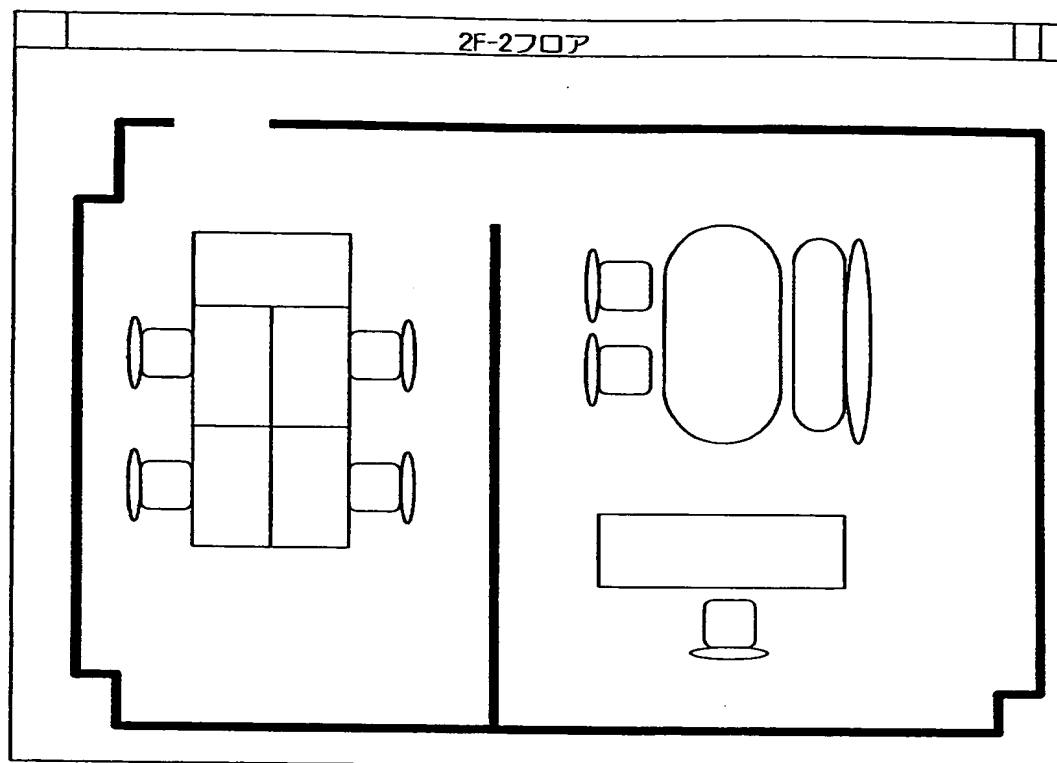
【図 17】



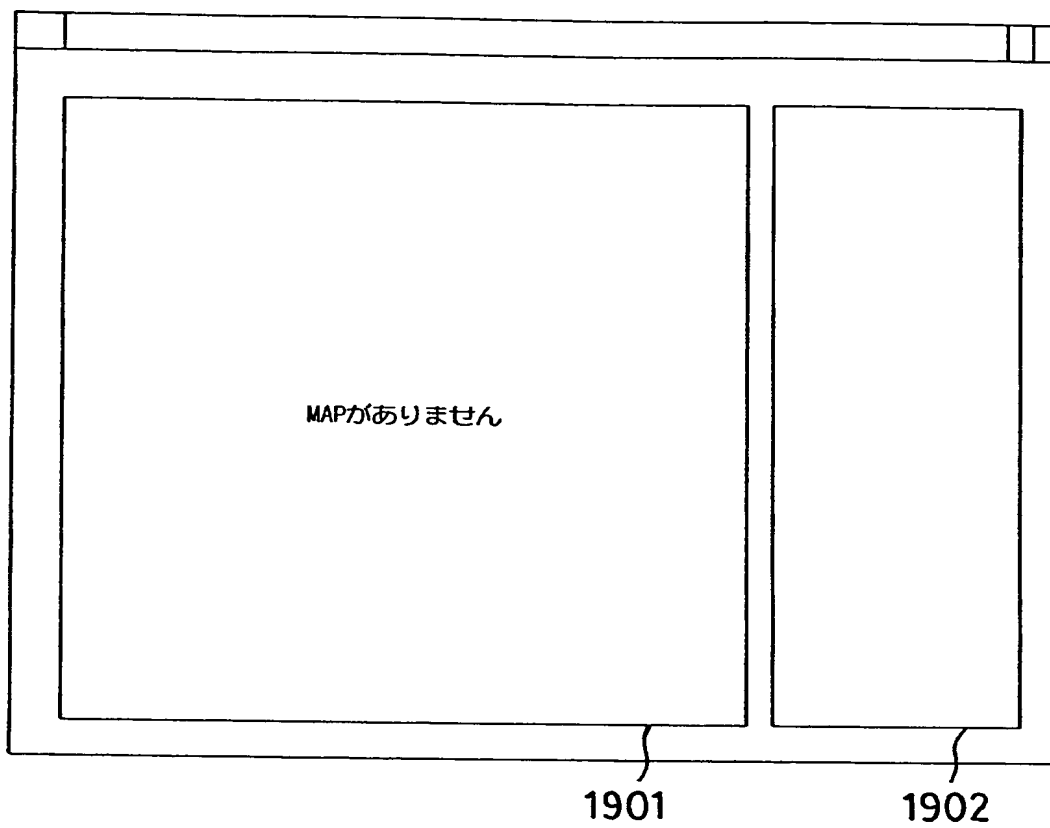
【図 1 8】



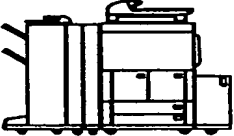


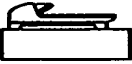





【図 1 9】



【図 2 0】

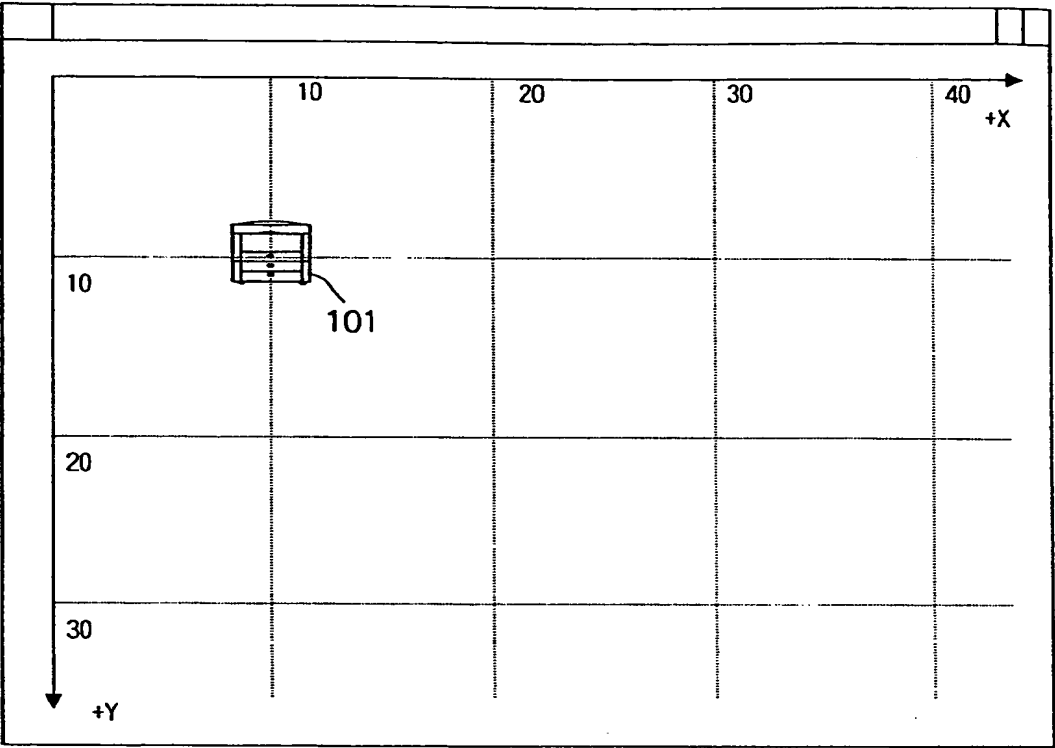


【図 2 1】

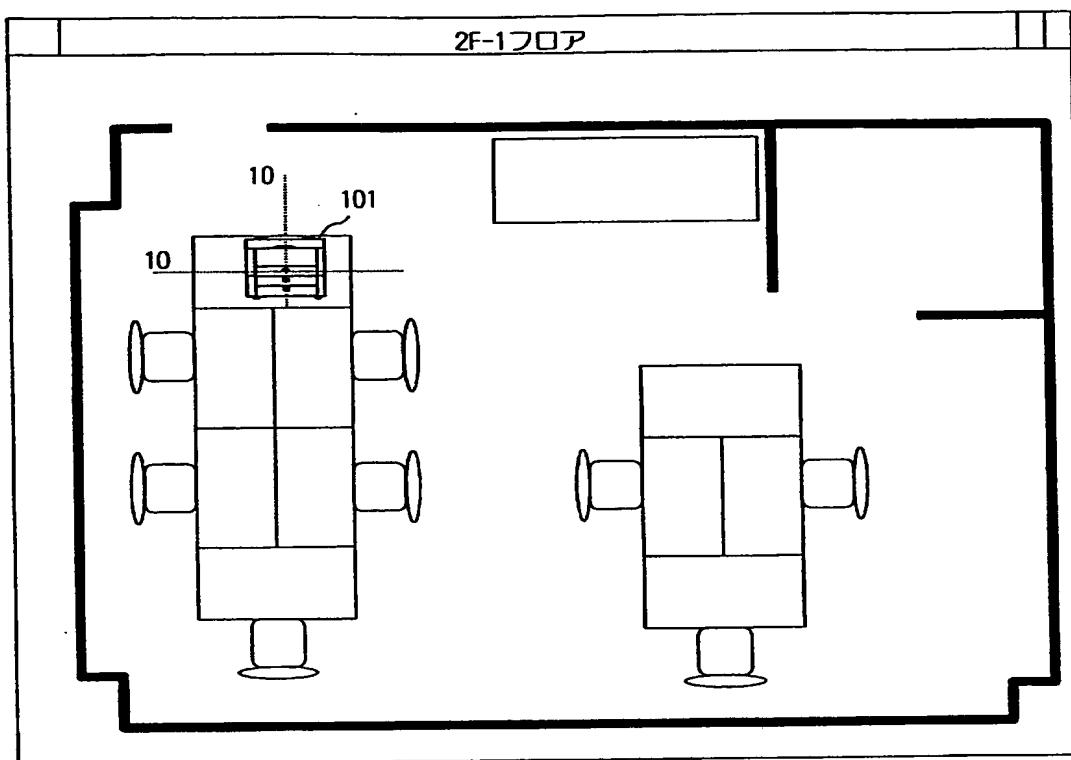
NM	bitmap
MFP6550	
LBP1110	
LBP3310	
SCN2160	
PC5330	
NOTE5133	
GY33115	
PC6450	
unkown	



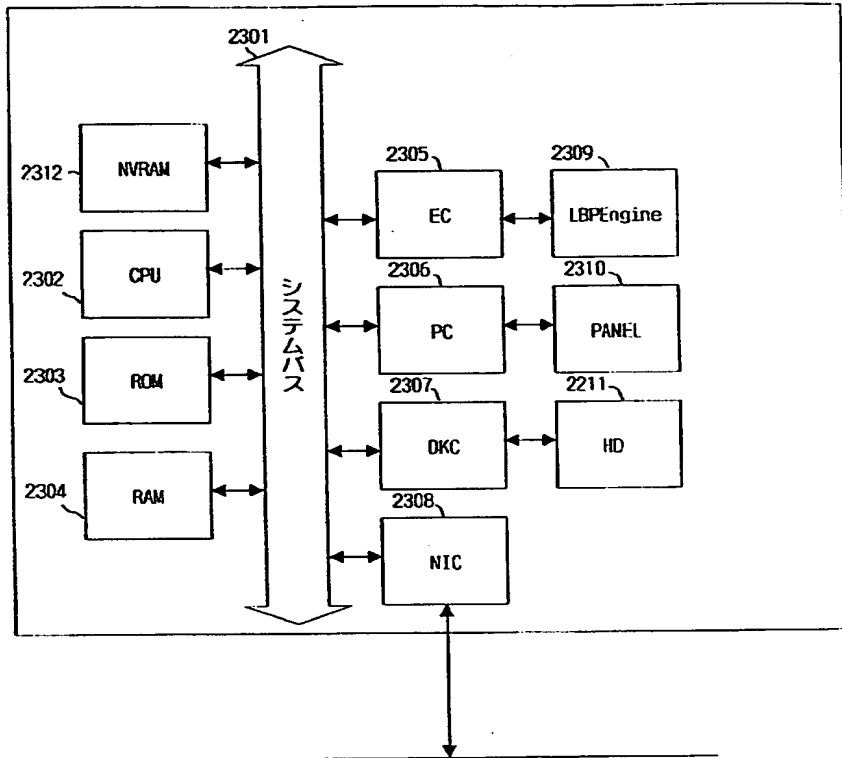
【図 2 2】



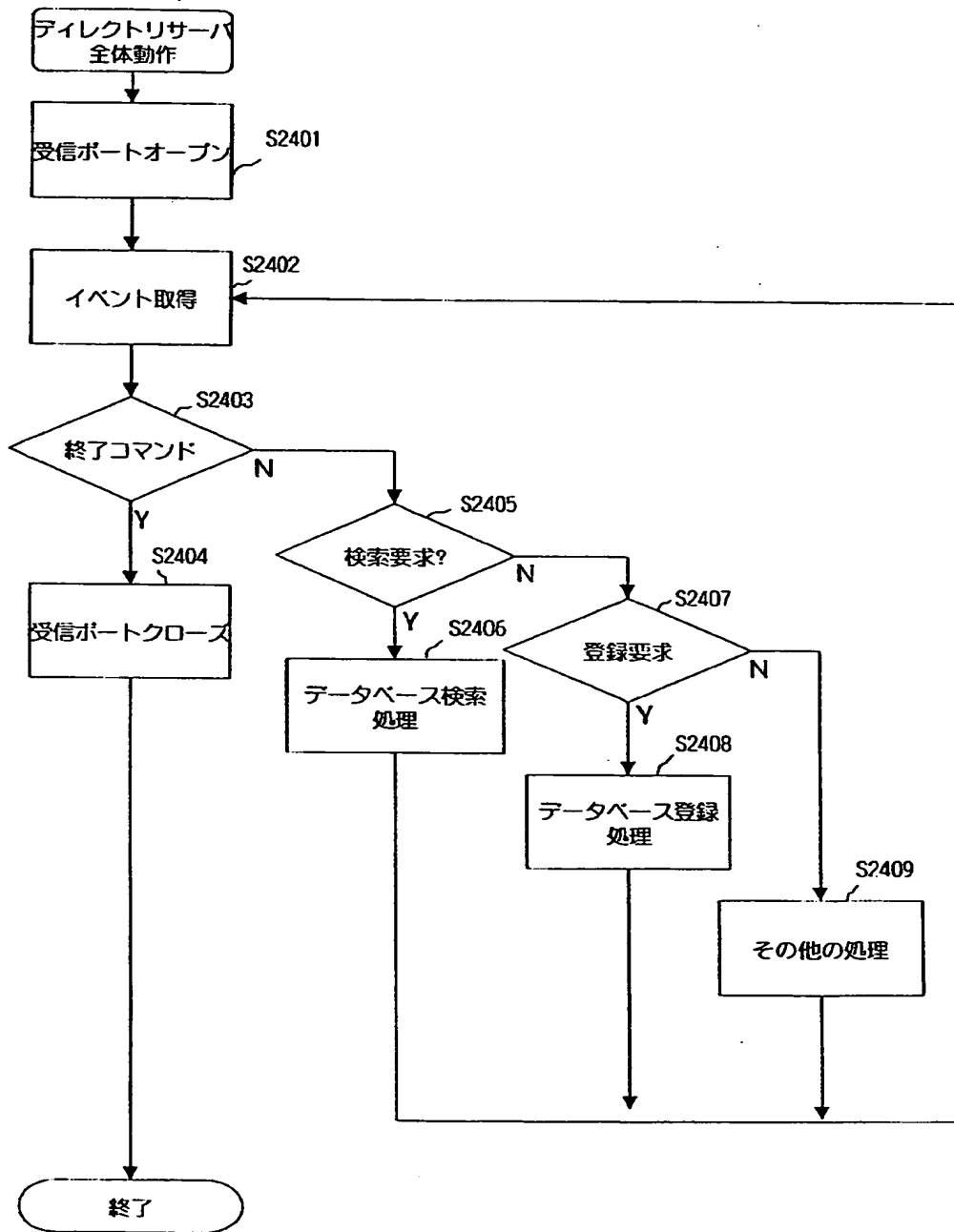
【図 2 3】



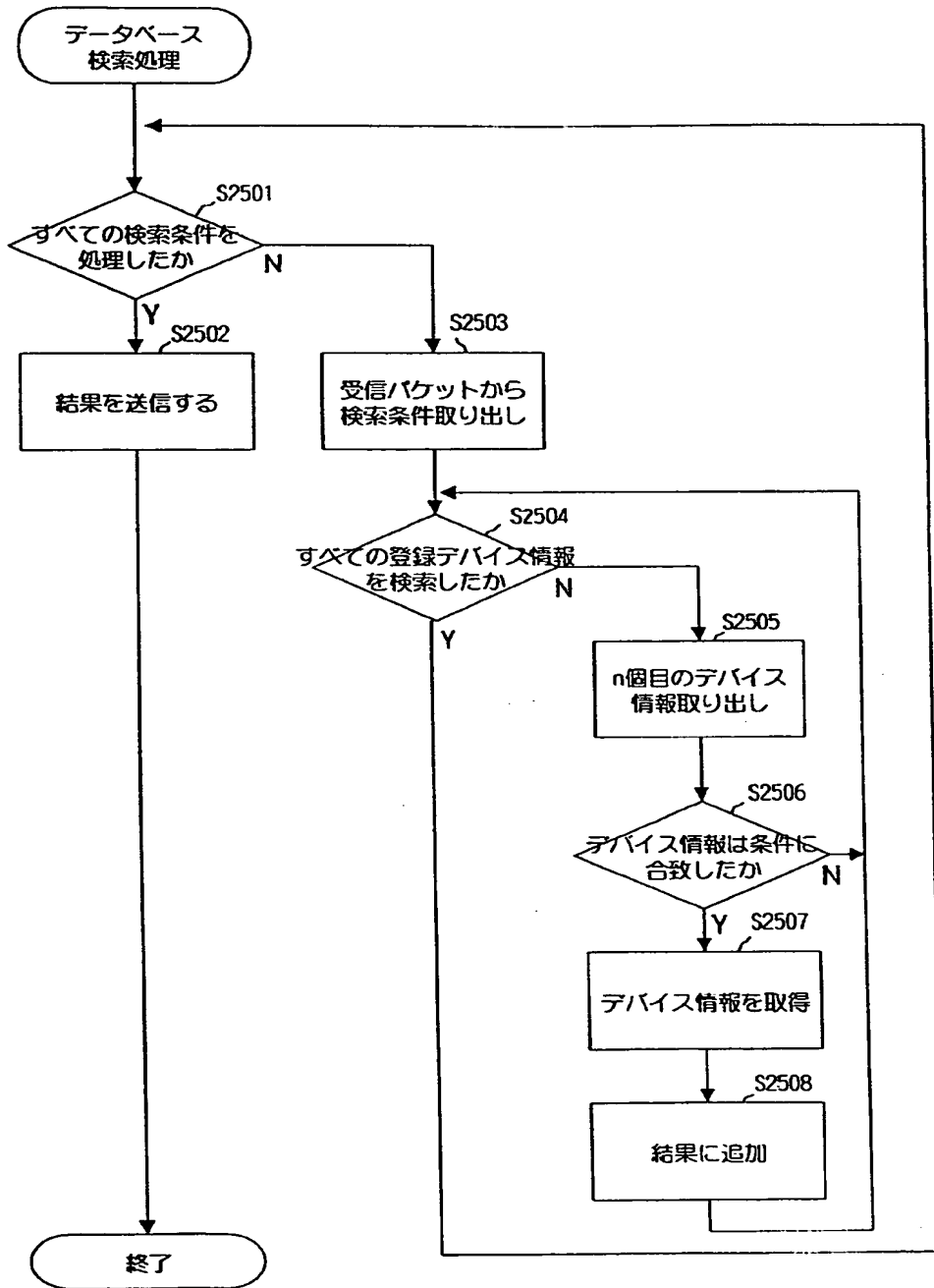
【図 2 4】



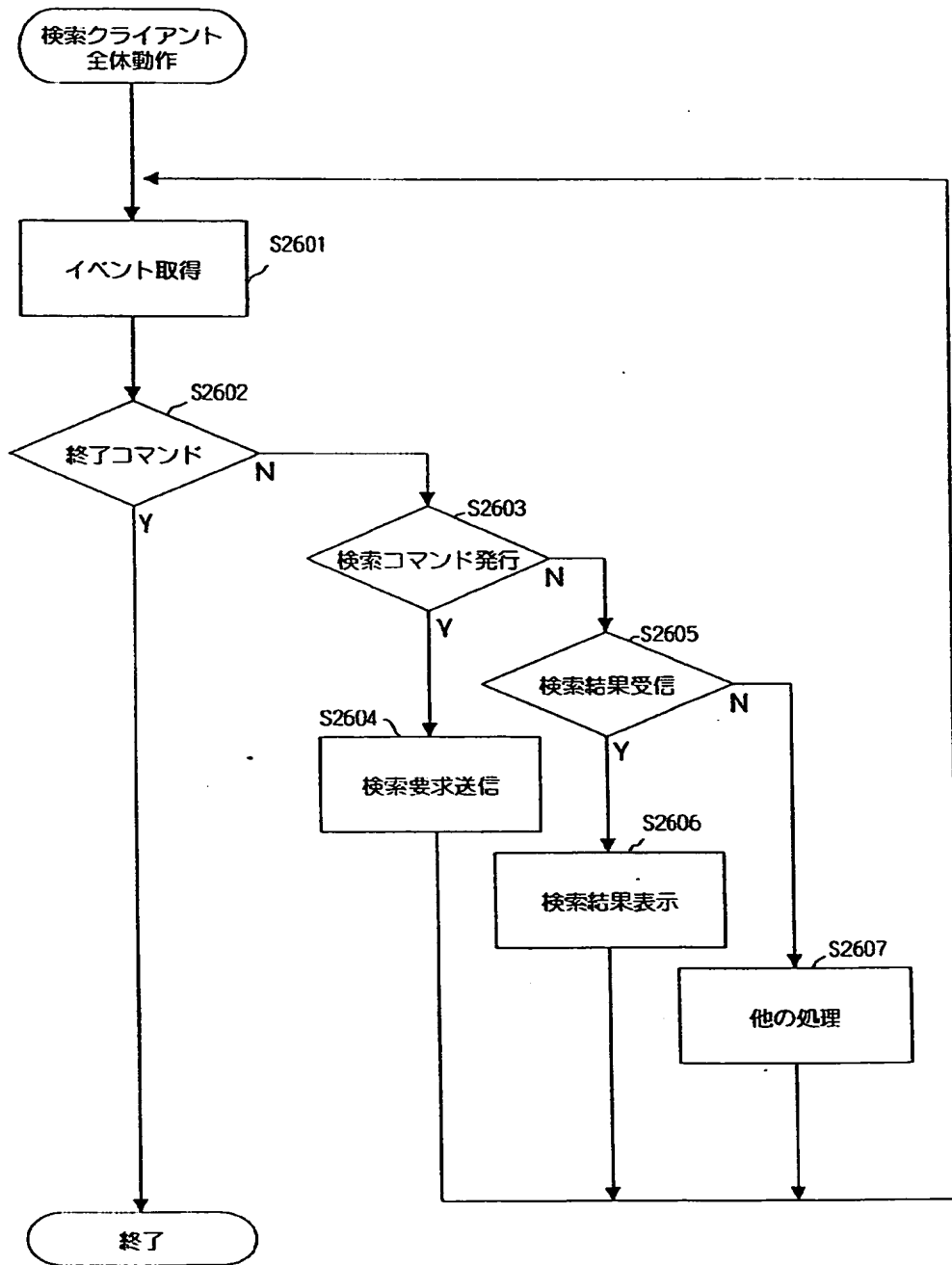
【図 25】



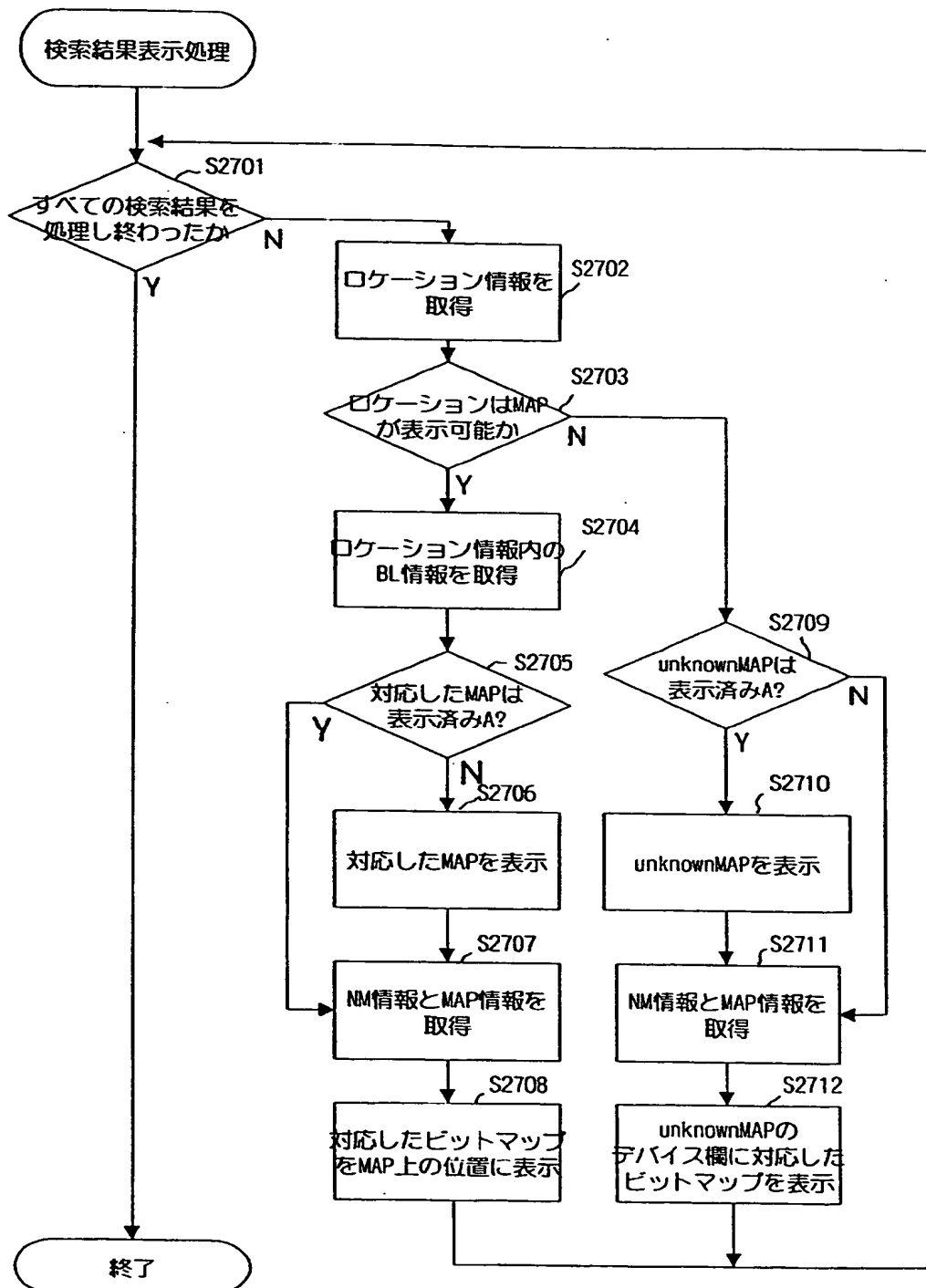
【図 26】



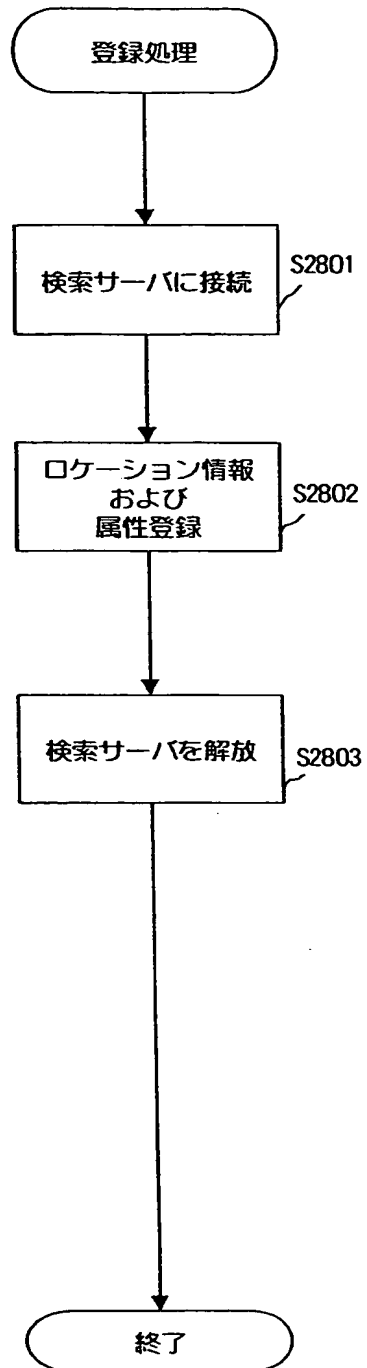
【図 27】



【図 28】

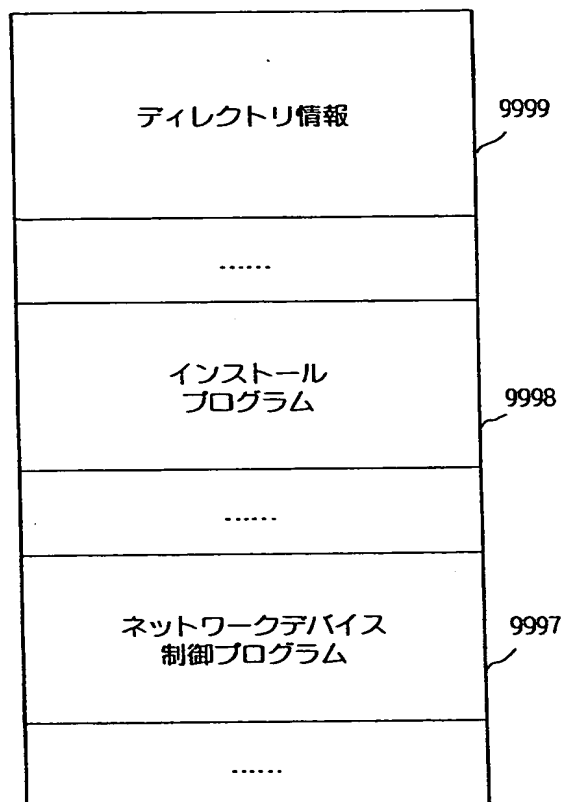


【図 2 9】





【図 30】



【図 3 1】

JOB属性TAG	3101
JOBID=1234	3102
イベント条件 =( 印刷終了時   エラー発生時 )	
イベント通知先 =TCP/IP:192.1.2.16:1025	
JOB TAG	3103
JOBID=1234	3104
JOB DATA	3105

【図 3 2】

3200

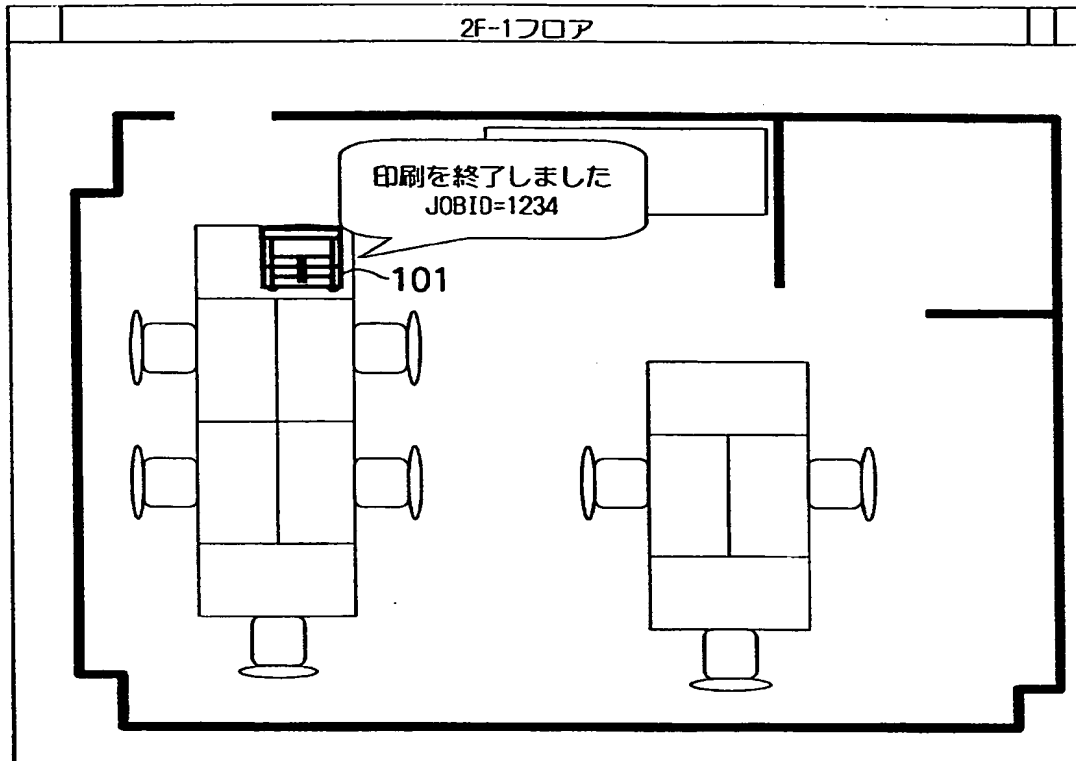
JOBID	1234	1236	
イベント条件	印刷終了 または エラー発生時	印刷終了時	
通知プロトコル	TCP/IP	TCP/IP	
通知先 ネットワーク アドレス	192.1.2.16:1025	192.1.2.18:2040	

【図 3 3】

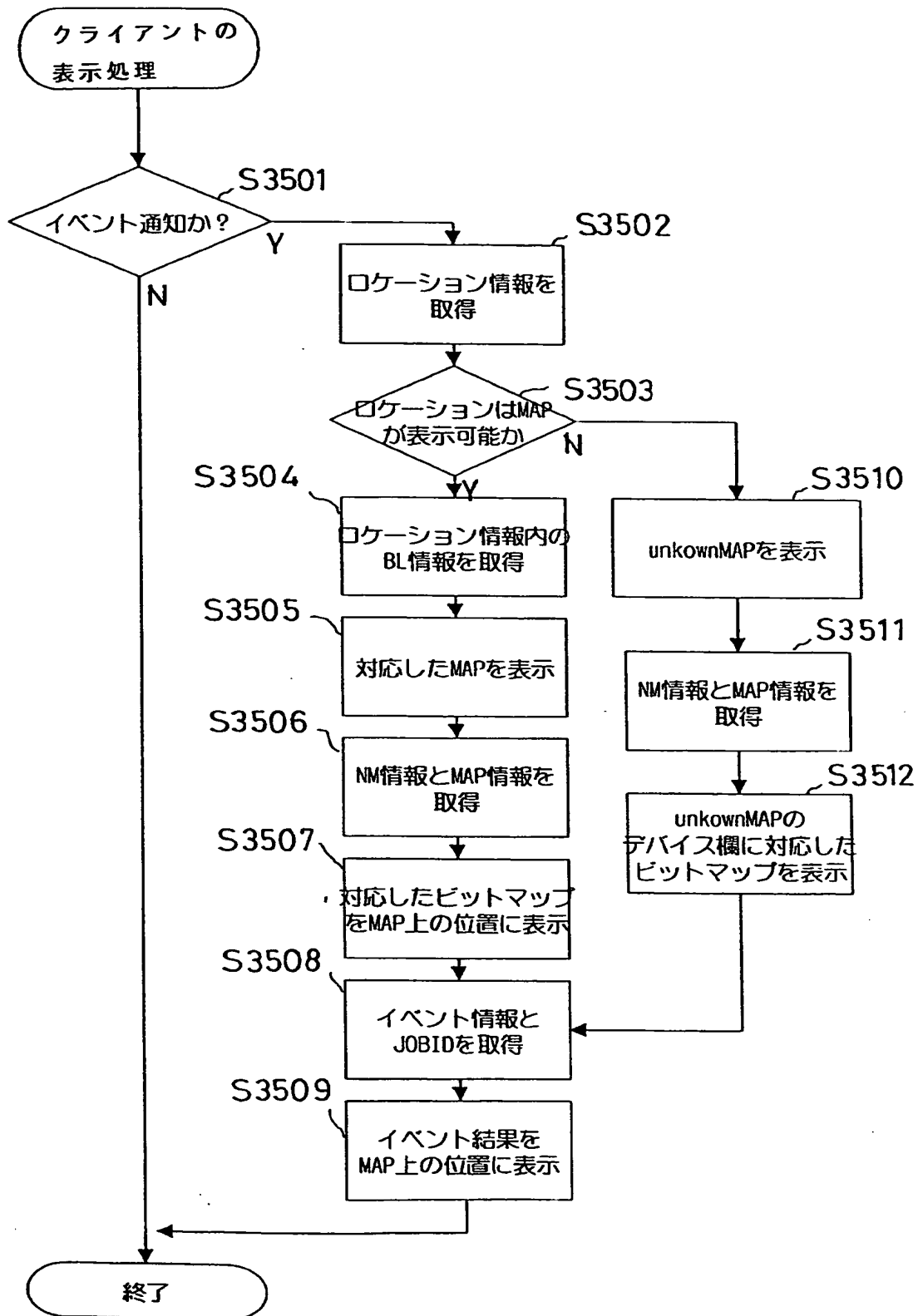
3301

イベント通知TAG	
JOBID=1234	
イベント条件 =印刷終了	
イベント通知先 =TCPIP:192.1.2.16:1025	
Location TAG	
NM	LBP1110
MAP	10X+10Y
DV	printer
BL	2-1
FL	2F
BU	AAビル
OP	extend
BR	東京支店
O	ABC商事
C	JP

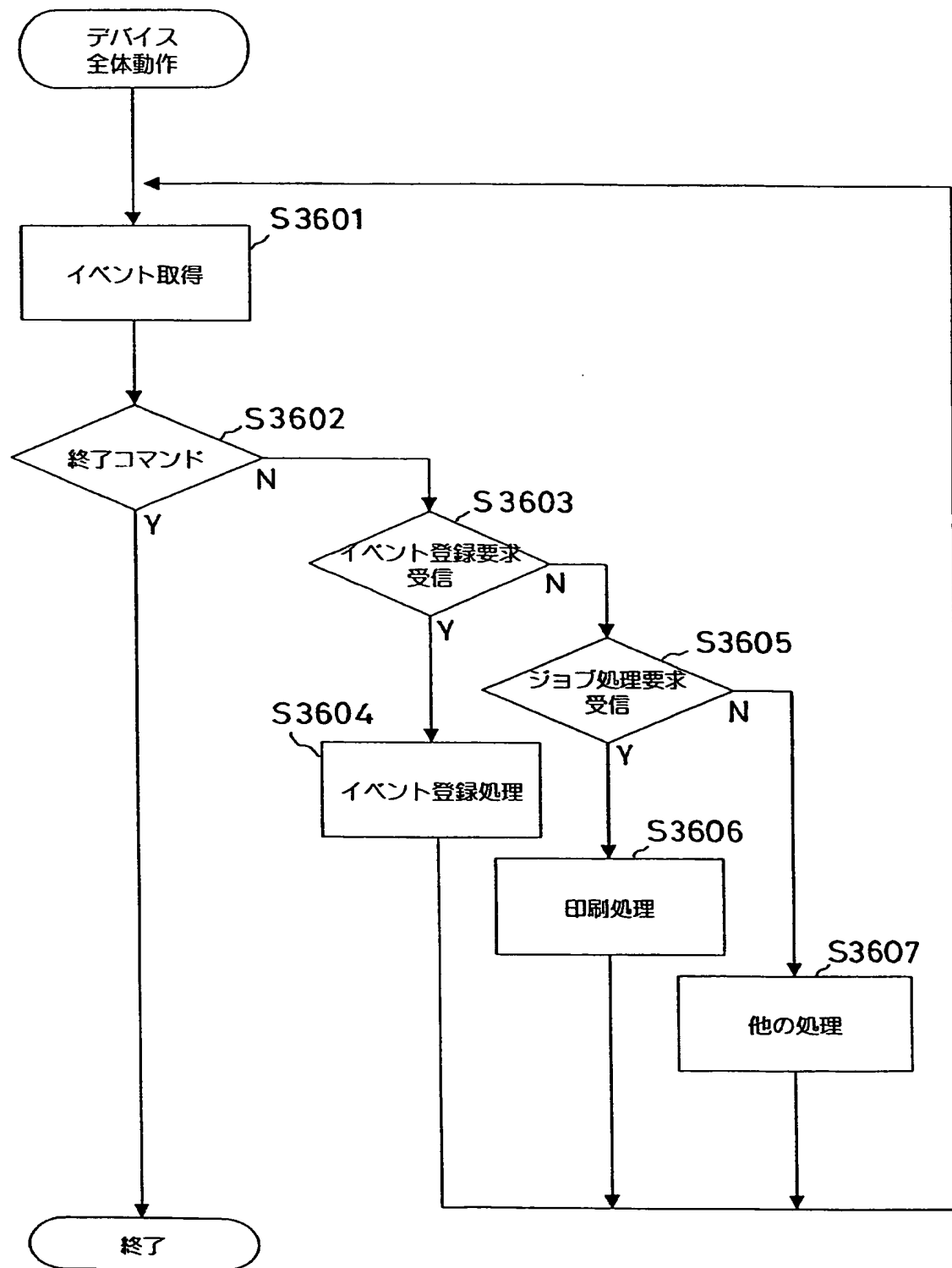
【図 34】



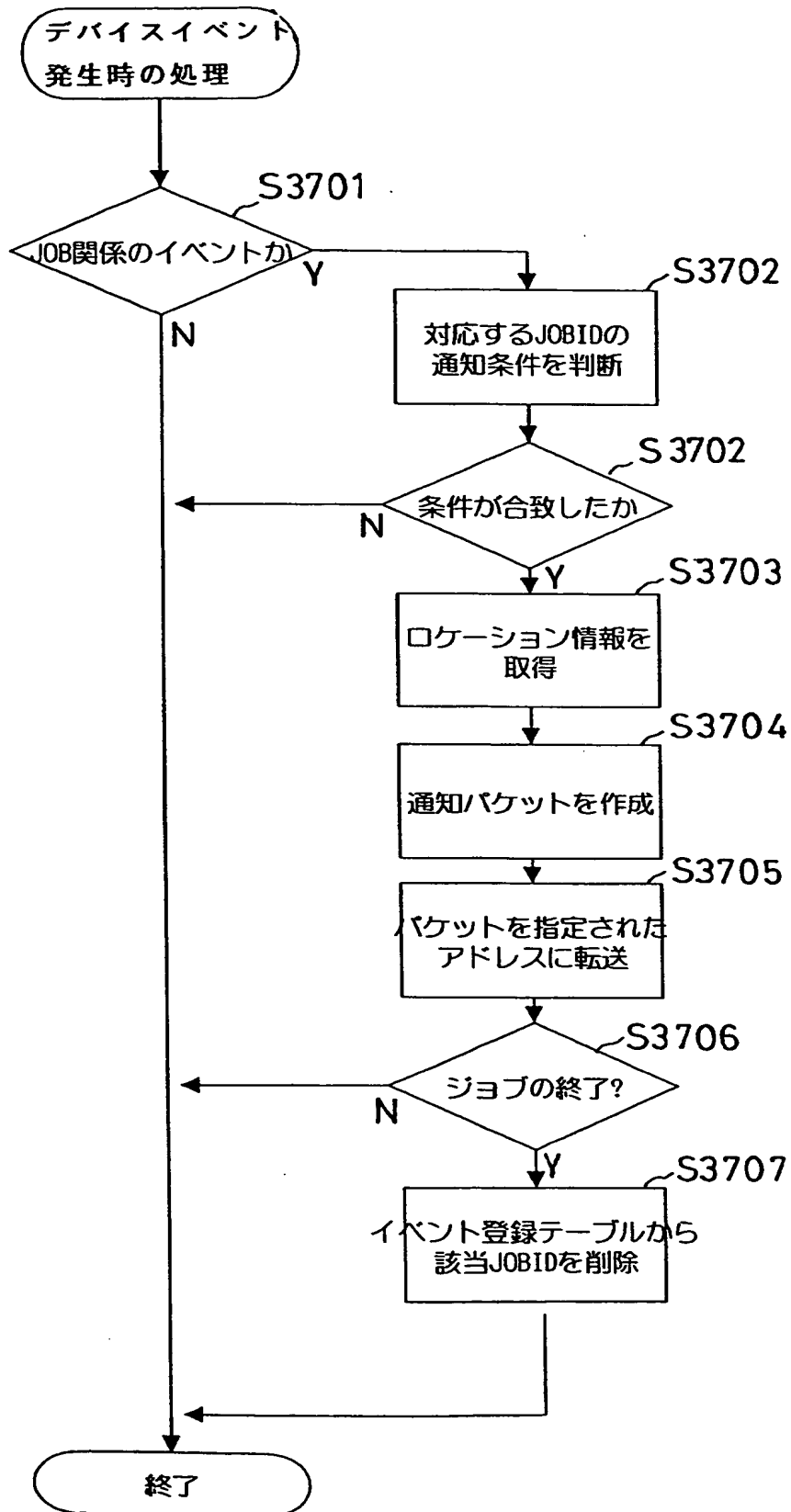
【図 3 5】



【図 3 6】



【図 3 7】



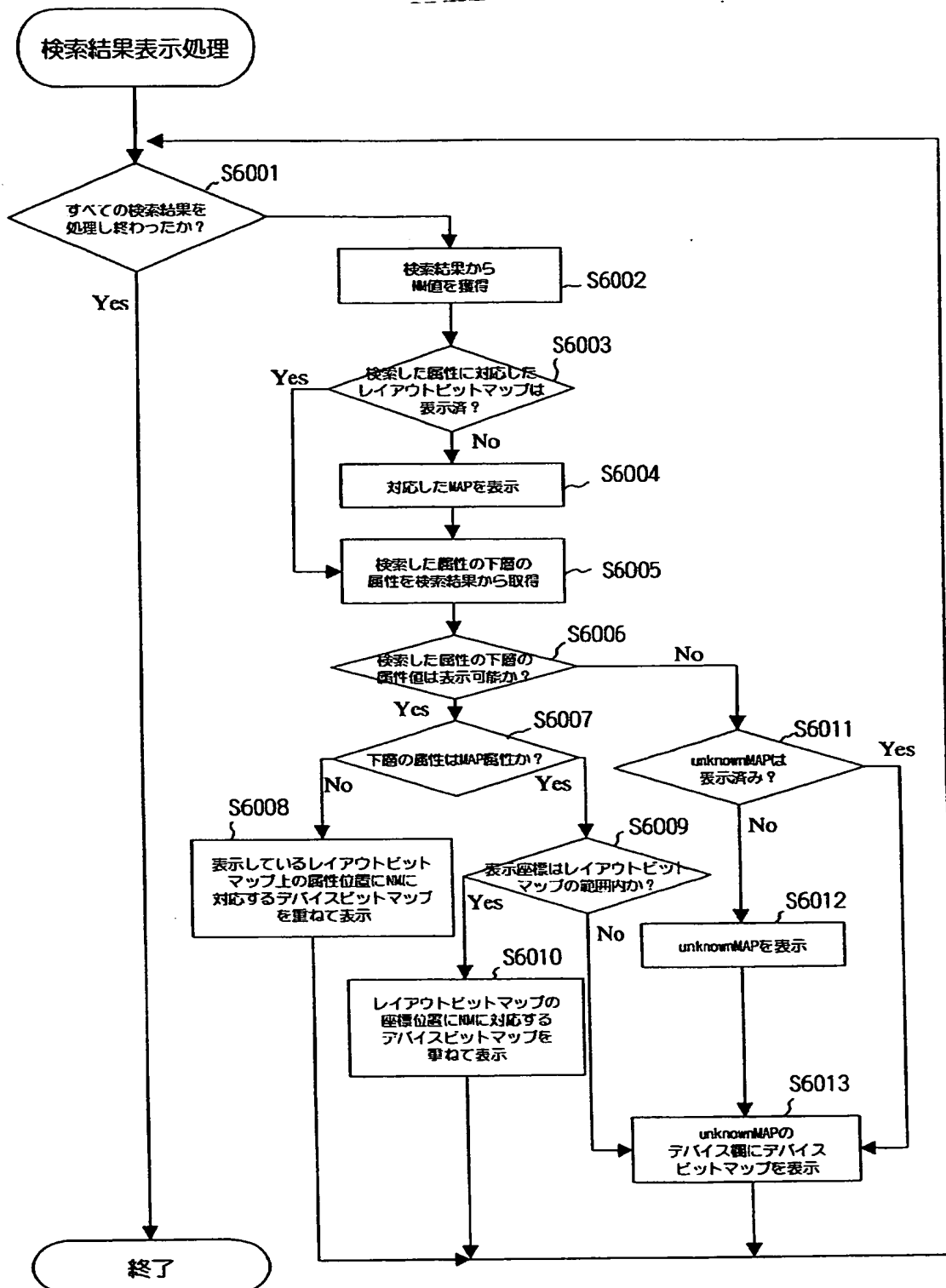


【図 3 8】

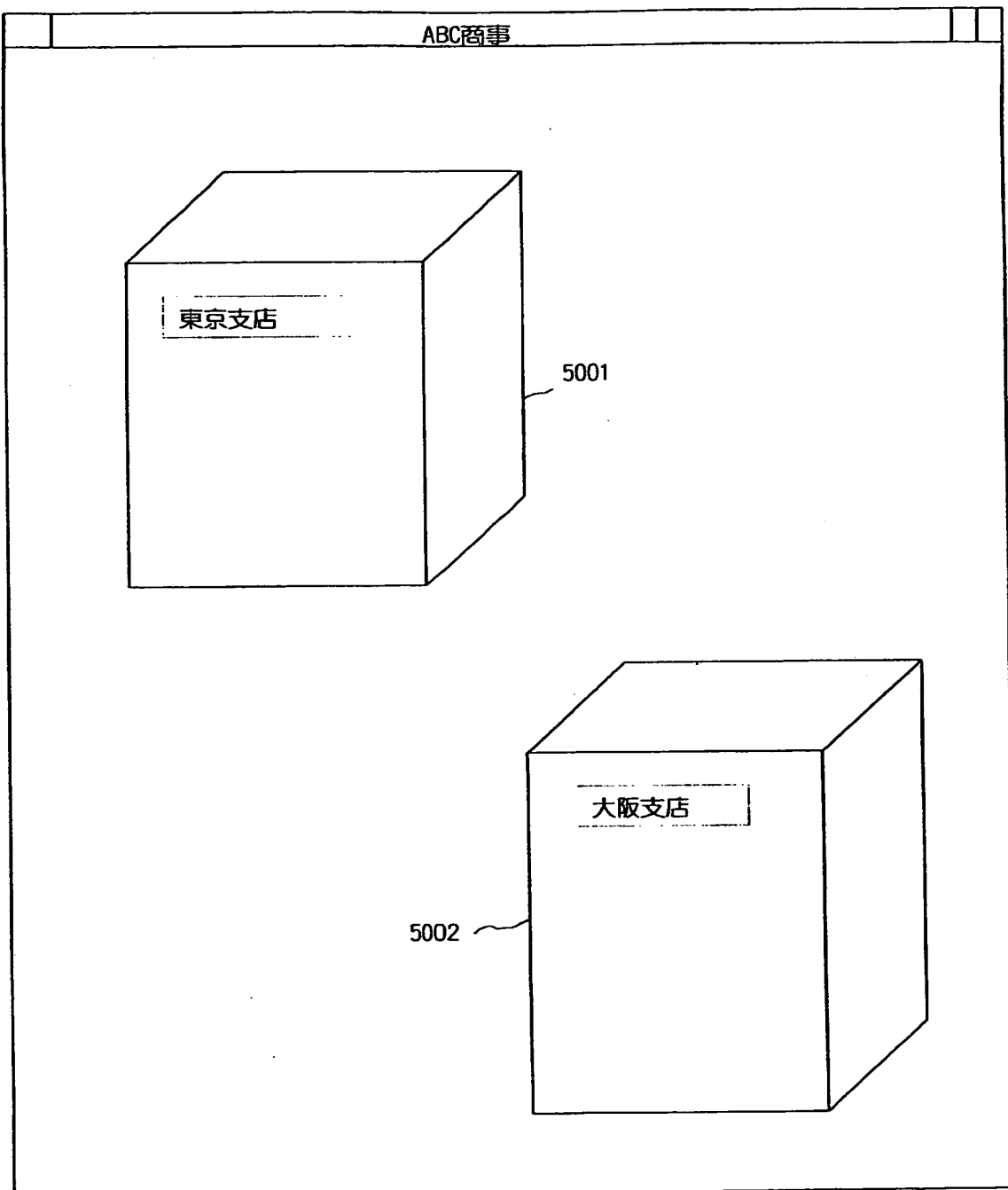
C	JP	JP	JP	JP	JP
O	ABC商事	ABC商事	ABC商事	ABC商事	ABC商事
BR		東京支店	東京支店	東京支店	東京支店
OP		extend	extend	extend	extend
BU			AAビル	AAビル	AAビル
FL				2F	1F
BL					
MAP					
対応マップ	図33	図35	図37	図39	図41

C	JP	JP	JP	JP	-
O	ABC商事	ABC商事	ABC商事	ABC商事	-
BR	東京支店	東京支店	東京支店	東京支店	-
OP	extend	extend	extend	extend	-
BU	AAビル	AAビル	AAビル	AAビル	-
FL	1F	1F	2F	2F	-
BL	1-1	1-2	2-1	2-2	-
MAP					
対応マップ	図16	図17	図18	図19	図20

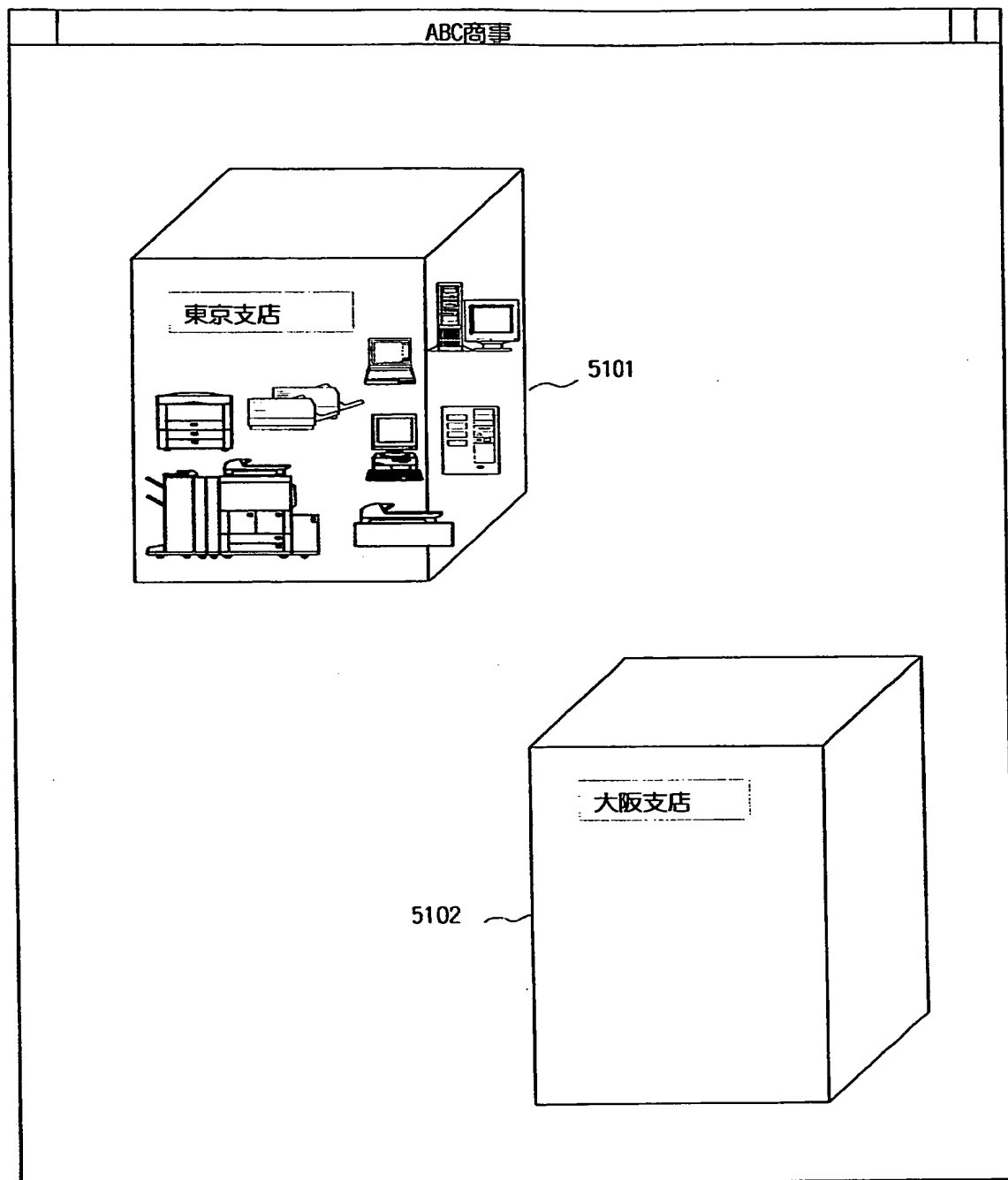
【図 39】



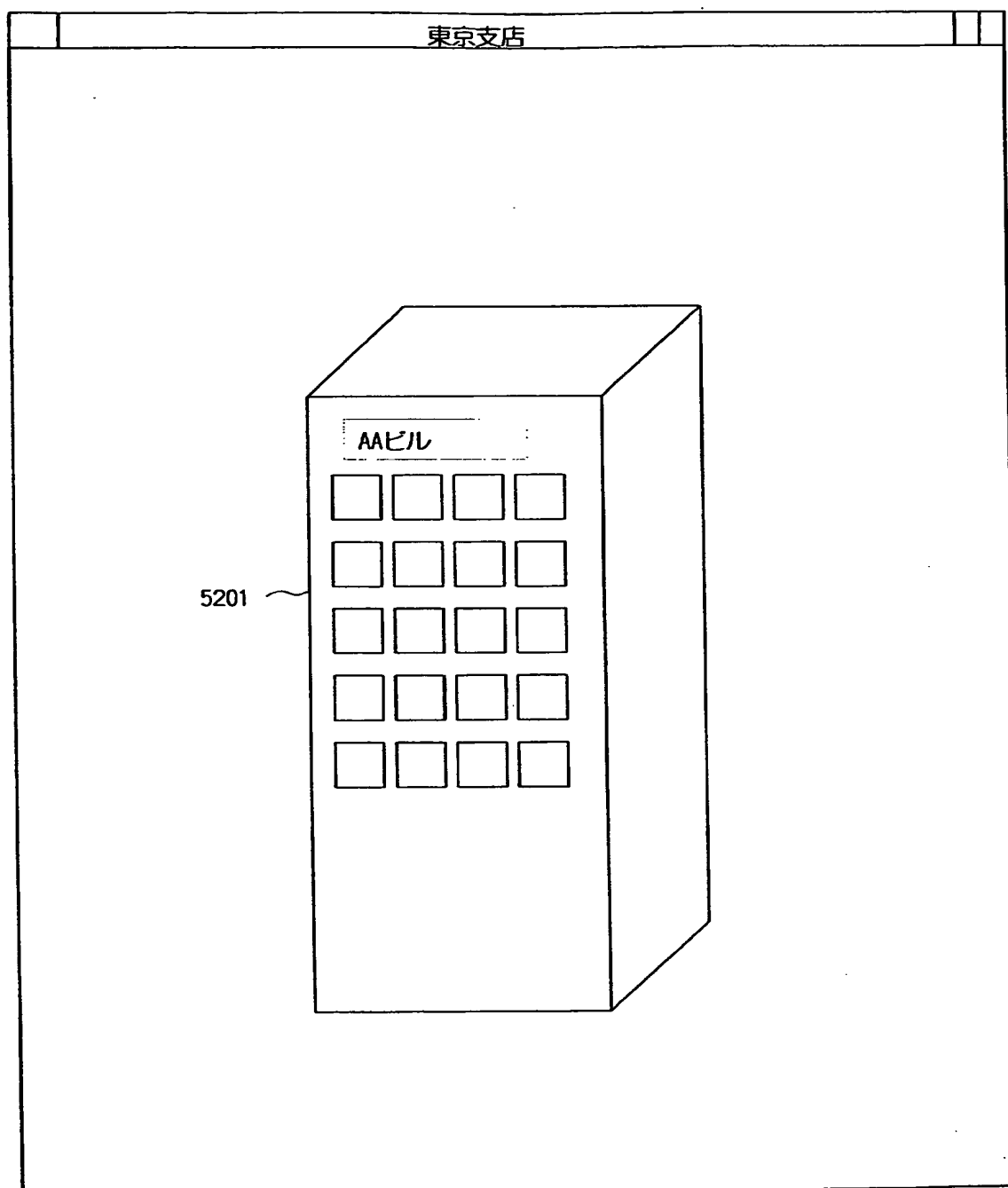
【図 40】



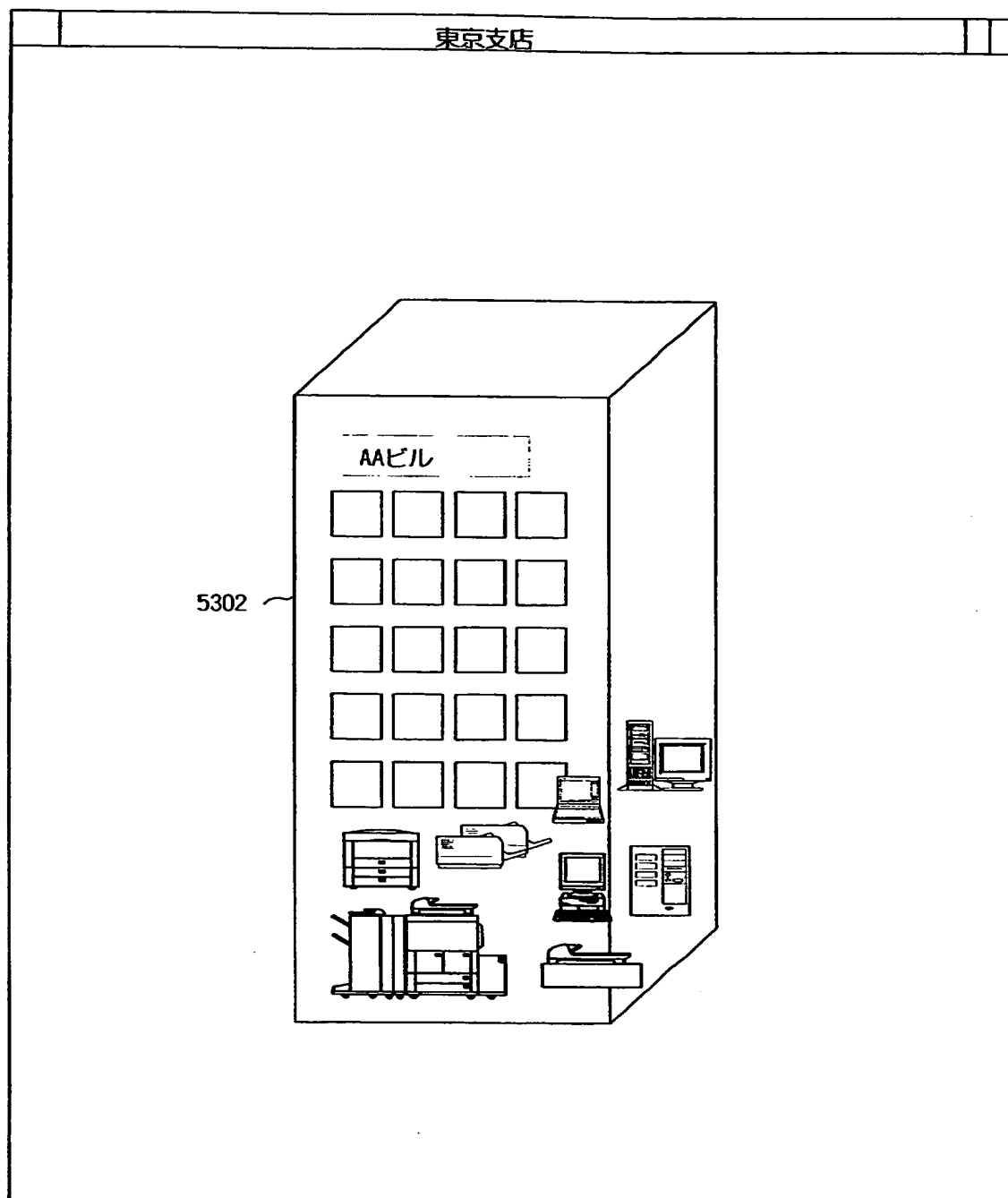
【図 4 1】



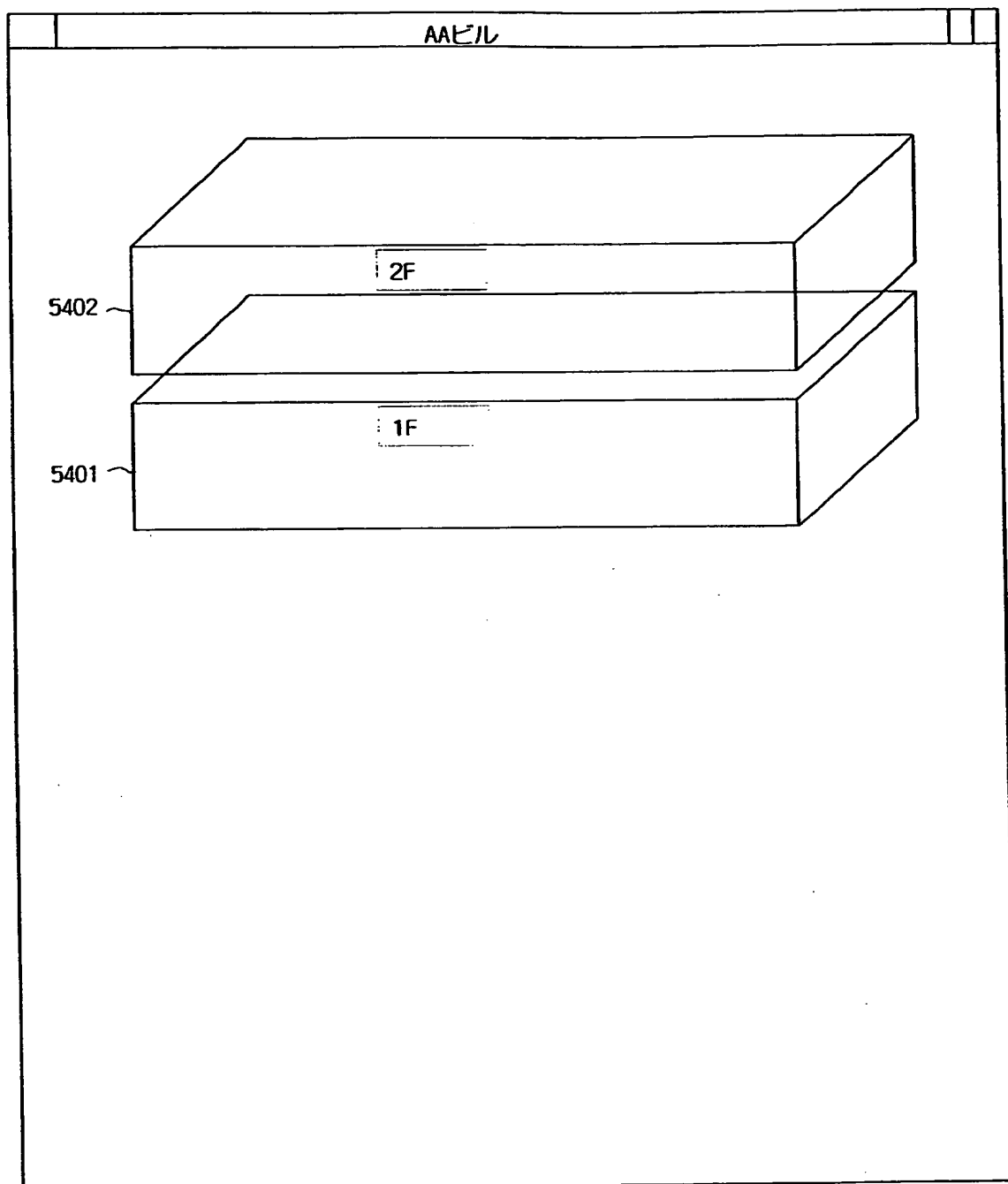
【図 4 2】



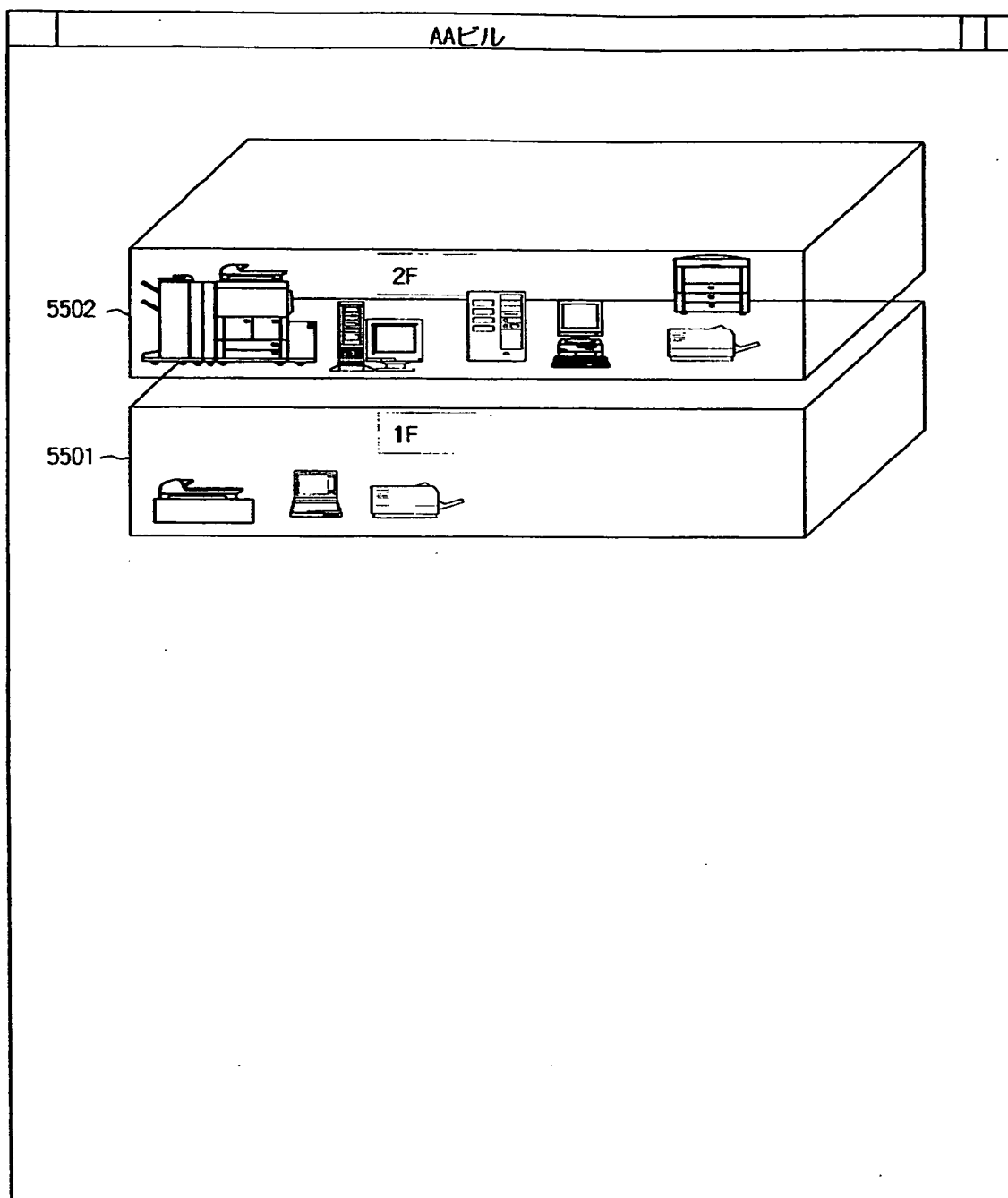
【図 4 3】



【図 4 4】

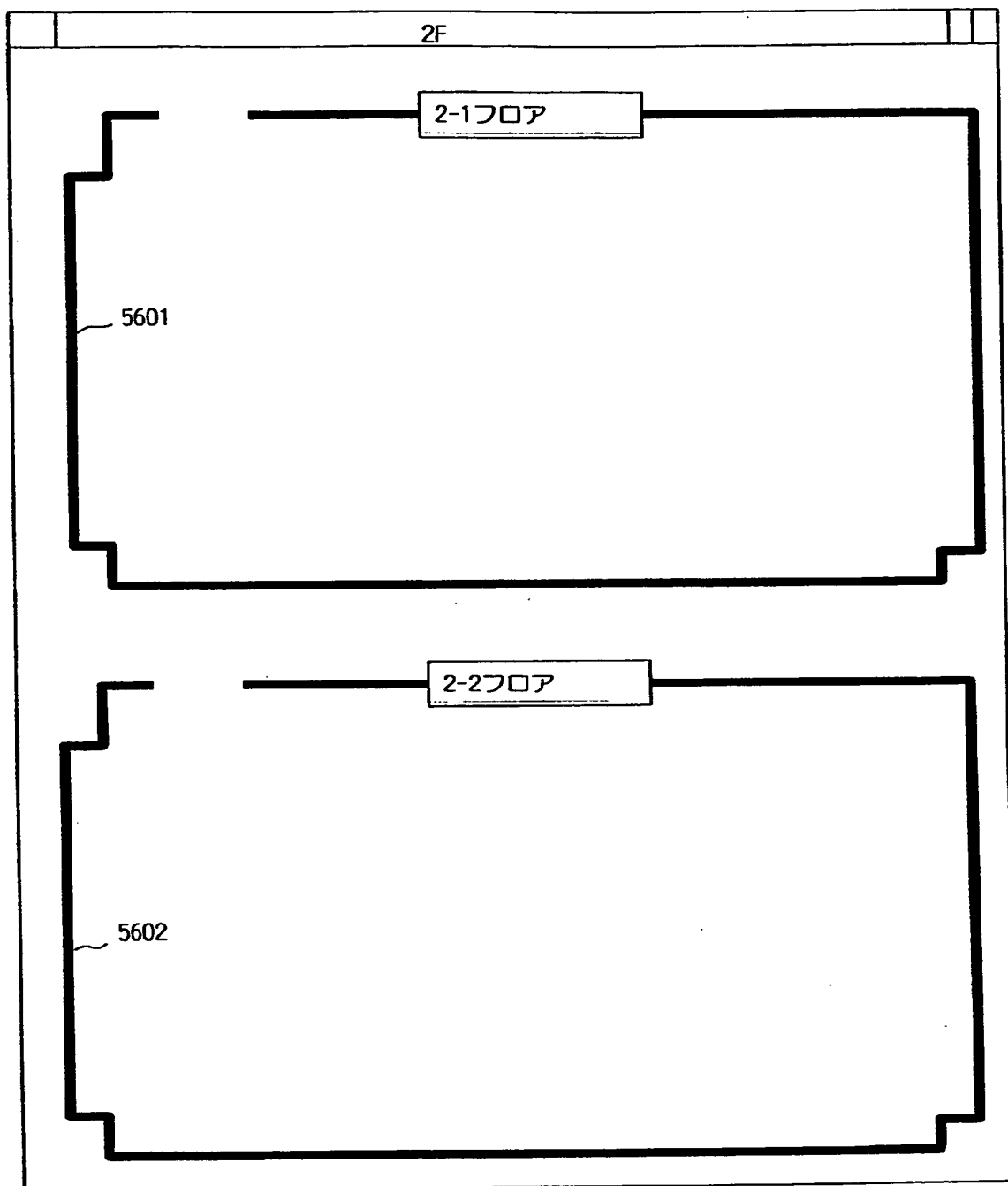


【図 4 5】

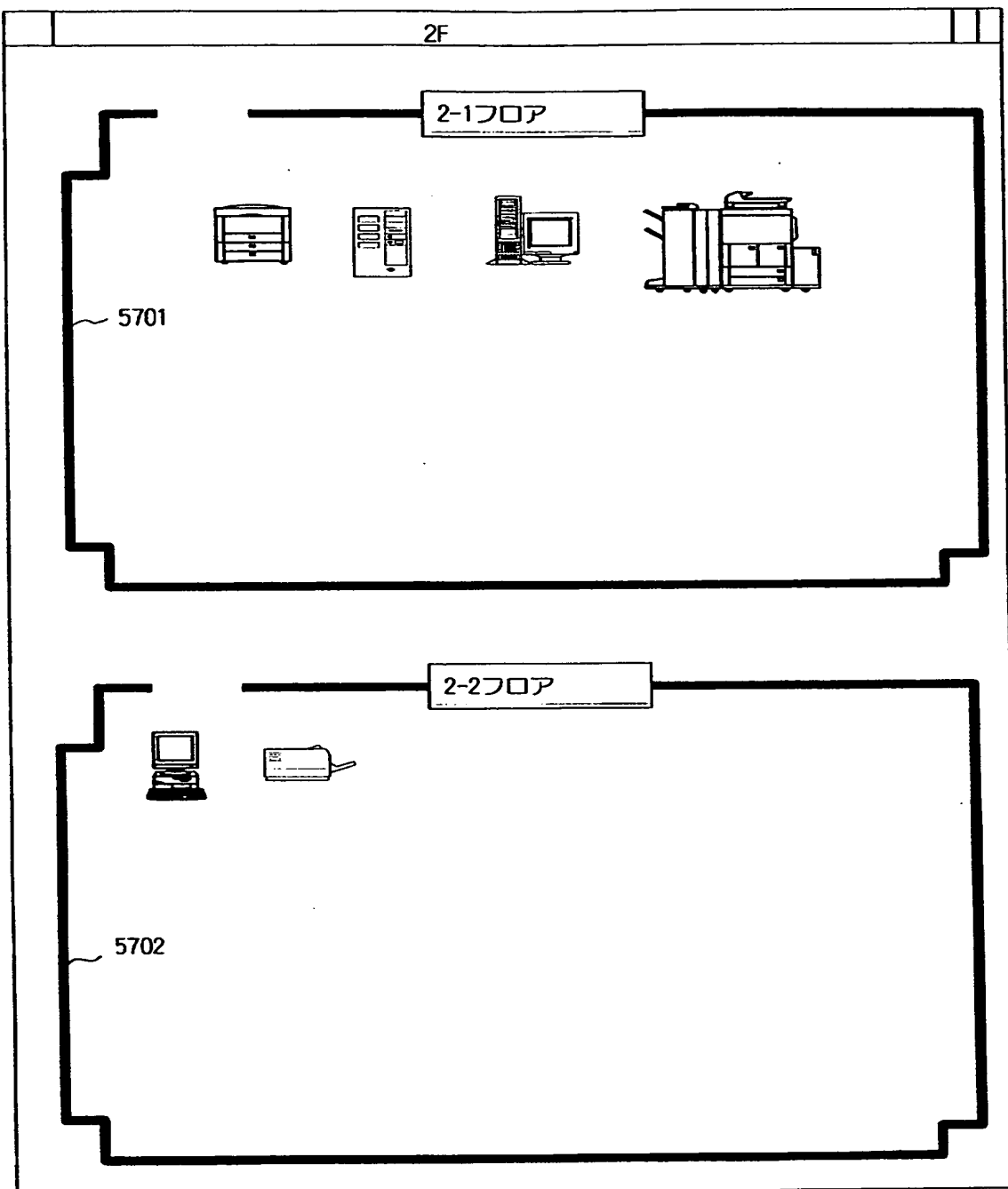




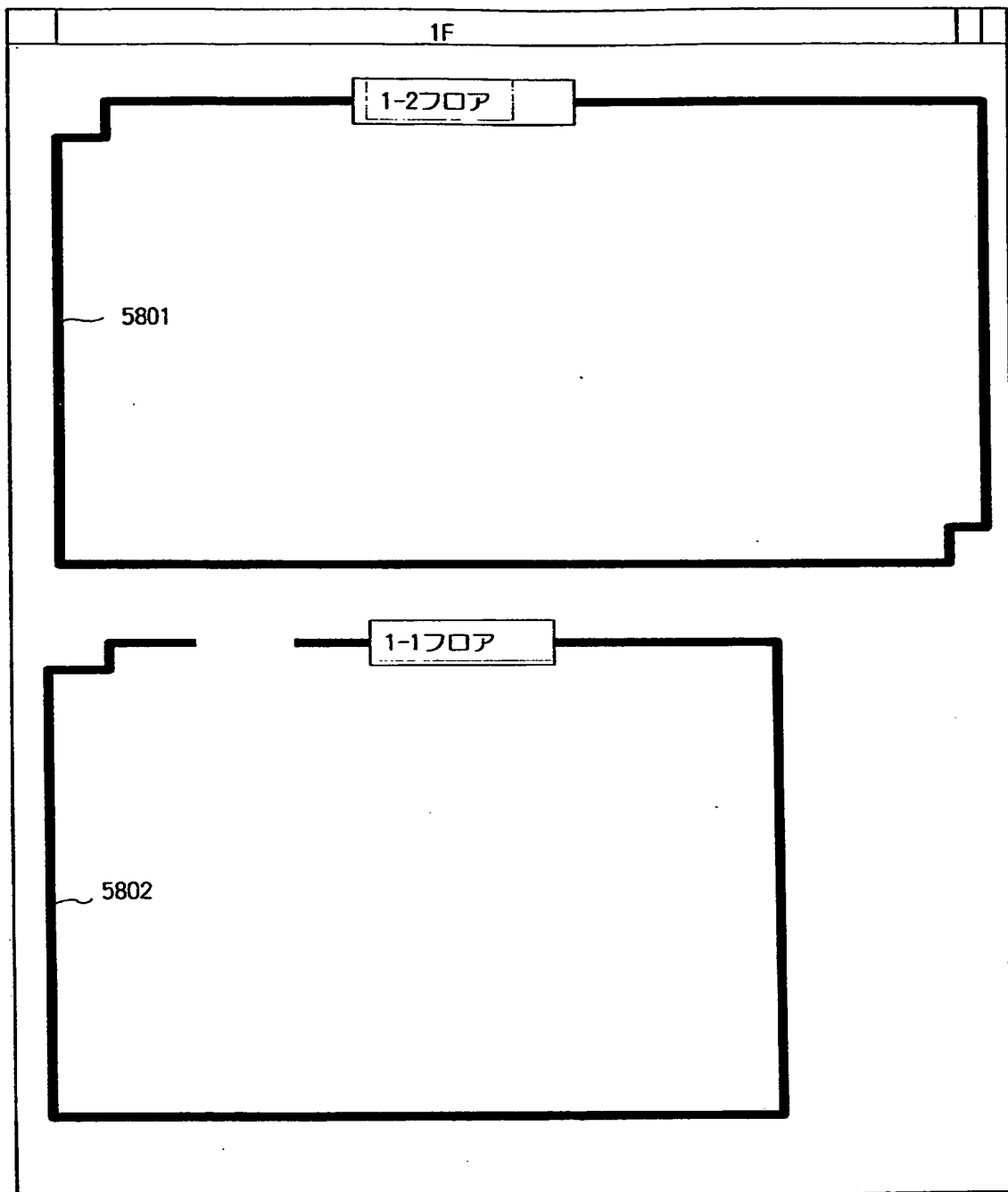
【図 4 6】



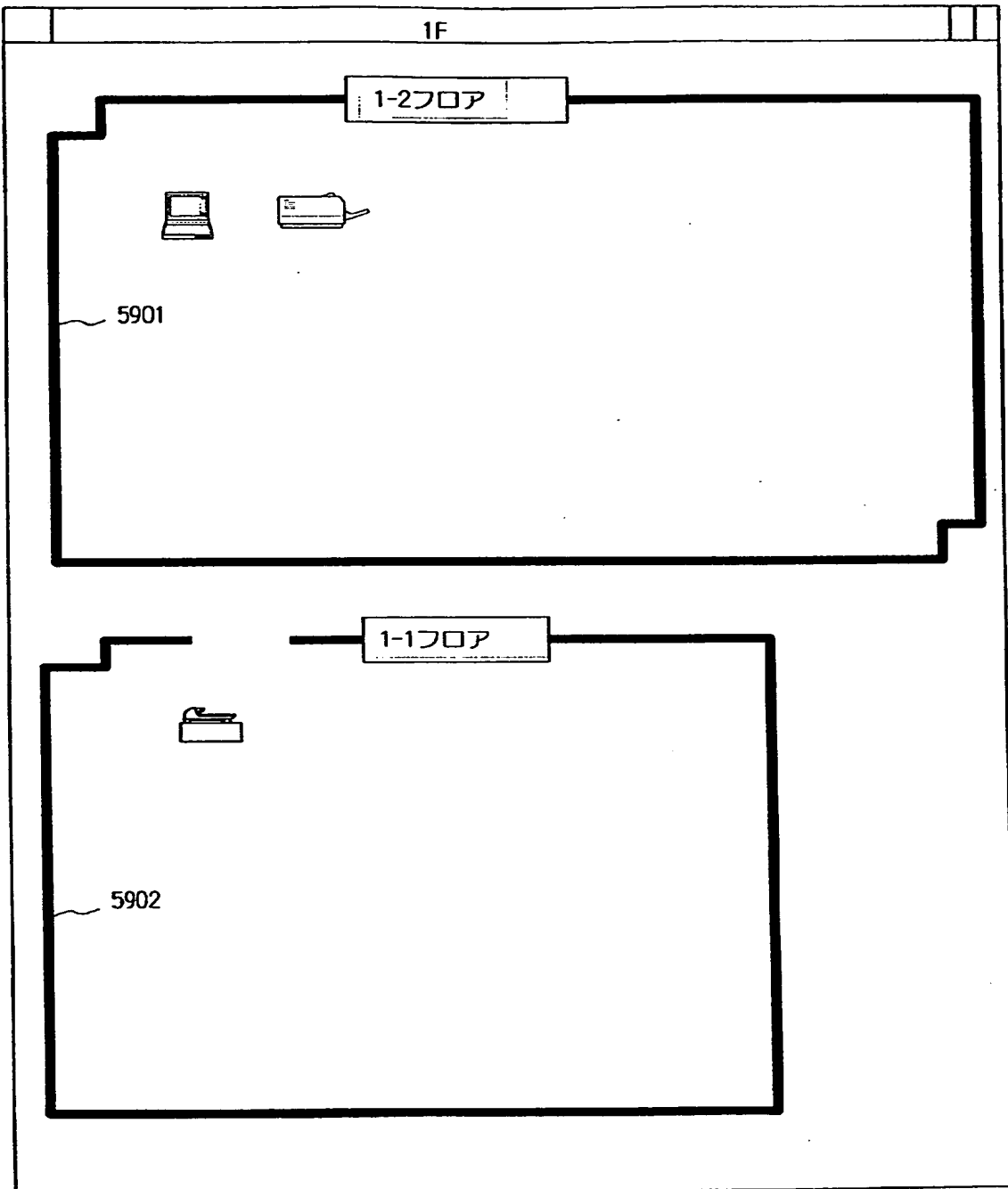
【図 4 7】



【図 4 8】



【図 49】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットワークに接続された各デバイス端末装置の位置情報を階層的構造で管理して各デバイス端末装置の位置をユーザにわかりやすく表示できるようにするとともに、ユーザが発行したジョブに関するイベント情報を表示装置に表示できるようにする。

【解決手段】 ネットワークに接続された各デバイス端末装置の位置情報を階層的構造で管理するとともに、マップ情報をクライアント端末装置に持たせるようにして、クライアント端末装置からデバイス端末装置の検索要求の有った場合に、上記検索要求の有ったデバイス端末装置の階層的な位置を特定し、上記特定したデバイス端末装置の位置を表す情報、及びユーザが発行したジョブに関する情報をクライアント端末装置の表示装置に表示するようにすることにより、ユーザが発行したジョブがどのように処理されたのかを視覚的に容易に理解できるようにする。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000001007]

1. 変更年月日

1990年 8月30日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

氏 名

キヤノン株式会社